DocuPrint 340A

セットアップ&クイックリファレンスガイド

「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、富士ゼロックスおよび富士ゼロックスプリンティングシステムズのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。

ハードディスクドライブのデータ消失

外部からの衝撃やユーザーマニュアルなどに記載された方法に従わない電源の遮断などの理由によって、本体のハードディスクに不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。この場合のお客様のデータ消失による直接、間接の損害につき、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウィルスに関連する被害

コンピューターウィルスに感染することによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制 (電波規制や材料規制など) は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびはDocuPrint 340Aをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は、本機をはじめてご使用になるかたを対象に、本機で印刷するための準備、操作方法、および使用上の注意事項などについて記載してあります。製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に、必ず本書をお読みください。

本書は、読んだあとも必ず保管してください。

本書の内容は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

本書の表記

1. 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2. 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

   注記　注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

   補足　補足事項を記述しています。

   参照　参照先を記述しています。

3. 本文中では、次の記号を使用しています。

   参照「　」：参照先は、本書内です。

   参照『　』：参照先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。

   [　]：コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

   〈　〉：キーボード上のキーや、プリンターのハードウエアボタン、ランプなどを表します。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。

必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

また、本書の「安全にご利用いただくために」をご一読ください。

この装置は、危険なレーザー光を出さない「クラスⅠのレーザーシステム」です。取扱説明書に従って操作してください。取扱説明書に書かれた以外の操作は行なわないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因になります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチを一旦切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

マニュアル体系

本機に同梱されているマニュアルと記載内容

セットアップ & クイックリファレンスガイド 本機の設置手順、用紙のセット方法、困ったときの対処方法などを説明しています。
CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル (HTML 文書) プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバーおよび弊社ソフトウエアのインストール方法を説明しています。
CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ CentreWare Internet Servicesの項目や各機能の設定方法を説明しています。
プリンタードライバーのオンラインヘルプ プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法を説明しています。
ユーザーズガイド (PDF) 印刷設定の説明や、操作パネルのメニュー項目、日常管理について、詳しく説明しています。 「ユーザーズガイド目次」を参照してください。 (このマニュアルは、CentreWare の CD-ROM 内の機種固有マニュアルの中に格納されています。)
各エミュレーション設定ガイド (PDF) ART IV、ESC/P、201H、HP-GL、HP-GL/2 の各エミュレーションについて説明しています。 (このマニュアルは、CentreWare の CD-ROM 内の機種固有マニュアルの中に格納されています。)

オプション製品に同梱されているマニュアル、購入するマニュアル

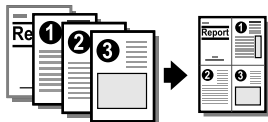
PostScript Driver Library CD-ROM 内のマニュアル (PDF) PostScript® プリンターとして使用するための設定方法や、プリンタードライバーで設定できる項目を説明しています。 (PostScript Driver Library CD-ROM は、PostScript ソフトウエアキットに同梱されています。)
設置手順書 各オプション製品の設置手順を説明しています。
商品マニュアル (必要に応じて購入してください) プリンター(プロッター)制御言語のコマンドなどを説明したマニュアル(リファレンスマニュアル(ART IV 対応)など)です。

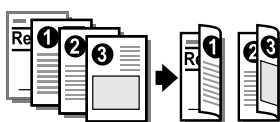
補足

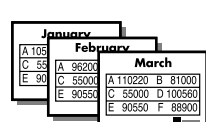
- PDF 文書を表示するには、お使いのコンピューターに Adobe® Acrobat® Reader がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、CentreWare の CD-ROM を使って、まず Acrobat Reader をインストールしてください。

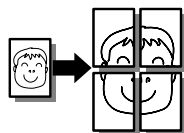
本機はこんな印刷ができます

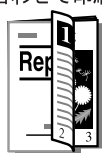
まとめて1枚(Nアップ)

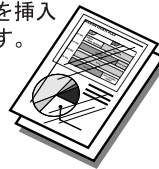
1枚の用紙に、複数のページ
を割り付けて印刷します。

両面印刷

用紙の両面に印刷します。

フォーム*1

使用頻度の高い印刷フォームは、
フォーム機能を利用すると、
データ転送の時間が短縮できます。

拡大連写

ポスターなどを作製
するときに使用します。

小冊子作成

正しいページ順の小冊子になる
ように、両面印刷とページ配分
を組み合わせて印刷します。

OHP合紙

OHPフィルムを1枚印刷
するごとに、自動的に
用紙を挿入
します。

スタンプ

印刷データに「社外秘」
などの特定の文字を重ね
合わせて印刷します。

お気に入り

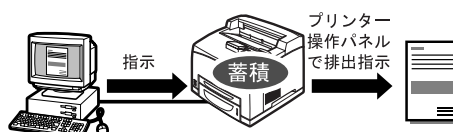
よく使う印刷設定を、プリンタードライバーのプロ
パティで[お気に入り]に登録して印刷できます。

参照:プリンタードライバーのオンラインヘルプ*2

セキュリティー/サンプル/時刻指定プリント*1

セキュリティープリントとは･･･
印刷指示したデータを、いったん、プリンター
本体に蓄積して、印刷したいときにプリンター
の操作パネルからの指示で出力させる機能
です。第三者に見られたくない文書や、機
密文書を印刷するときに便利です。

サンプルプリントとは･･･
複数部数を印刷する場合に、まず１部だけ
印刷し、残りの部数は印刷結果を確認して
から、プリンターの操作パネルからの指示
で出力させる機能です。

指示
蓄積
プリンター
操作パネル
で排出指示

時刻指定プリントとは･･･
印刷する時刻を指定できます。印刷指示した
データは、プリンター本体に蓄積され、指定
した時刻になると、自動的に印刷されます。

参照:『ユーザーズガイド』
「2.6 機密文書を印刷する
-セキュリティープリント-」
「2.7 出力結果を確認してから印刷する
-サンプルプリント-」
「2.8 指定した時刻に印刷する
-時刻指定プリント-」

はがき、封筒など

官製はがき、封筒などの
特殊紙を用紙トレイに
セットして印刷できます。

長尺サイズに対応

用紙トレイ1を使用すると、長辺が900mmまでの
長尺サイズの用紙に印刷できます。

参照:『ユーザーズガイド』
「2.2 官製はがきに印刷する」
「2.3 封筒に印刷する」
「2.5 ユーザー定義/長尺サイズの用紙に印刷する」

受信制限

TCP/IPプロトコルを使用する場合、印刷を
受け付けるIPアドレスを制限できます。

参照:『ユーザーズガイド』
「6.3 Webブラウザーでプリンターの状態を
確認/管理する」

*1 内蔵増設ハードディスク(オプション)と増設メモリー(オプション)が必要です。
*2 オンラインヘルプの使い方については、「コンピューターから印刷する」(P.23)を参照してください。

目次

はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
本書の表記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
マニュアル体系 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
本機はこんな印刷ができます ・・・・・・・・ 5
目次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
ユーザーズガイド目次（参考）・・・・・・・ 7
安全にご利用いただくために ・・・・・・・・ 8

1　設置について ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
同梱品を確認してプリンターを
取り出す ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
オプション製品を取り付ける ・・・・・・・・・ 12
増設メモリーを取り付ける ・・・・・・・・・・ 13
ドラム / トナーカートリッジを
取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
インターフェイスケーブルを
接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
電源コードを接続して電源を入れる ・・・ 15
用紙をセットする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
レポート / リストを印刷する ・・・・・・・・・ 17

2　プリンター環境の設定 ・・・・・・・・・ 18
使用できる環境について ・・・・・・・・・・・・・ 18
IP アドレスを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・ 19
CentreWare Internet Services で
プリンターを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・ 20
プリンタードライバーをインストール
する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

3　プリンターの基本操作 ・・・・・・・・・ 23
コンピューターから印刷する ・・・・・・・・・・ 23
電源を入れる / 切る ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
電源を入れる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
電源を切る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
節電状態を解除する ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
印刷を中止する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

4　用紙について ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
用紙について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
使用できる用紙 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
使用できない用紙 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
用紙をセットする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
用紙トレイに用紙をセットする ・・・・・ 28
ユーザー定義用紙のサイズを設定する
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
用紙の種類を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・ 30

5　操作パネルで設定できる
項目一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

6　困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
用紙が詰まったときは ・・・・・・・・・・・・・・・ 36
異常が発生したら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
印刷の品質が悪いとき ・・・・・・・・・・・・・・・ 42
主なエラーメッセージ ・・・・・・・・・・・・・・・ 44
主なエラーメッセージ
（50 音順）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
エラーコード一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46

A　付録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51
オプション品と消耗品の紹介 ・・・・・・・・・ 51
オプション品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51
消耗品について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
製品情報の入手方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
最新のプリンタードライバーについて
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
本機のファームウエアのバージョン
アップについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52

索引 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53

商品のお問い合わせ先について

ユーザーズガイド目次（参考）

はじめに
本書の表記
マニュアル体系
国際エネルギースタープログラムの目的
法律上の注意事項

1　プリンターの基本操作 ････ UG-12
- 1.1　各部の名称と働き
- 1.2　電源を入れる / 切る
- 1.3　節電状態を解除する
- 1.4　印刷を中止する / 確認する
- 1.5　オプション品の構成やトレイの用紙設定などを取得する

2　印刷する ････････････････ UG-21
- 2.1　コンピューターから印刷する
- 2.2　官製はがきに印刷する
- 2.3　封筒に印刷する
- 2.4　OHP フィルムに印刷する
- 2.5　ユーザー定義 / 長尺サイズの用紙に印刷する
- 2.6　機密文書を印刷する - セキュリティープリント -
- 2.7　出力結果を確認してから印刷する - サンプルプリント -
- 2.8　指定した時刻に印刷する - 時刻指定プリント -
- 2.9　PDF ファイルを直接印刷する
- 2.10　Web ブラウザーから印刷する
- 2.11　電子メールを使って印刷する - E メールプリント -

3　用紙について ････････････ UG-49
- 3.1　用紙について
- 3.2　用紙をセットする
- 3.3　ユーザー定義用紙のサイズを設定する
- 3.4　用紙の種類を設定する

4　操作パネルの設定･････････ UG-58
- 4.1　共通メニューの概要
- 4.2　メニュー項目の説明
- 4.3　メニュー一覧

5　困ったときには･･･････････ UG-98
- 5.1　用紙が詰まったときは
- 5.2　異常が発生したら
- 5.3　印刷の品質が悪いとき
- 5.4　メッセージ一覧
- 5.5　ネットワーク関連のトラブル
- 5.6　メール関連のトラブル

6　日常管理･････････････････ UG-123
- 6.1　ドラム / トナーカートリッジを交換する
- 6.2　レポート / リストを印刷する
- 6.3　Web ブラウザーでプリンターの状態を確認 / 管理する
- 6.4　電子メールでプリンターの状態を確認する
- 6.5　印刷枚数を確認する
- 6.6　清掃について
- 6.7　プリンターを移動するときは

A　付　録･･････････････････ UG-142
- A.1　主な仕様
- A.2　オプション品と消耗品の紹介
- A.3　消耗品と定期交換部品の寿命について
- A.4　製品情報の入手方法
- A.5　用紙サイズとメモリー容量について
- A.6　注意 / 制限事項
- A.7　用語集

索引

商品のお問い合わせ先について

安全にご利用いただくために

機械を安全にお使いいただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを抜け

アースを接続せよ

設置および移動時の注意

⚠注意

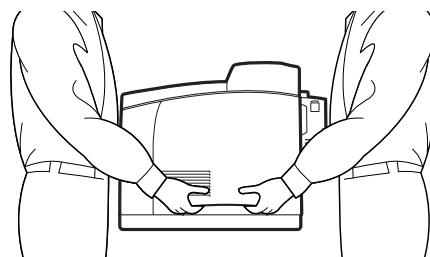
高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

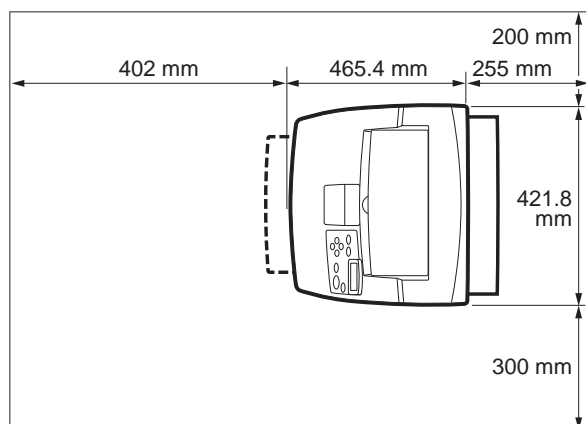
ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、強燃性スプレーや引火性溶剤、カーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。発火の原因となるおそれがあります。

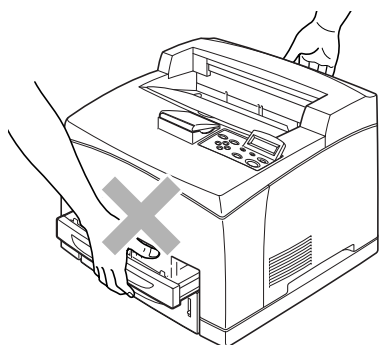
機械は、重さに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械の重さは、標準構成時（消耗品を含む）で 24.6kg です。必ず 2 人以上で持ち運んでください。

機械を持ち上げるときは、次の点を守ってください。守らないと、落下によるケガの原因となります。

- 2 人で機械正面（操作パネル側）と背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ちます。
- 十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。
- 10 度以上に傾けないでください。

機械の側面および背面には通気口があります。機械の背面は壁から 255mm 以上、正面から向かって左側は壁から 200mm、右側は壁から 300mm 離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこも

り、火災の原因となることがあります。
また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

用紙トレイを伸張した状態（Legal の用紙をセットした状態）で、プリンターの前後（下図の位置）を持って移動しないでください。落下によるケガの原因となったり、用紙トレイが破損するおそれがあります。

電源およびアース接続時の注意

⚠警告

電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V 、10A となっています。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

延長コードは、定格 (125V、15A) 未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。なお、延長コードが必要な場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、電源コードを扱う場合は次の点を守ってください。守らないと、火災や感電の原因となります。

- 濡れた手で電源プラグに触れない
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしない
- 電源コードの上に重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりしない
- 熱器具に近づけない
- 束ねたり、結んだりしない
- いつでも電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かない

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

次のようなときには直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると火災のおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 機械の内部に水や異物（金属片、液体）が入ったとき

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの

・ 接地工事（D 種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

・ ガス管（引火や爆発の危険があります。）
・ 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
・ 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

⚠注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、必ず電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、火災や感電の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。
なお、異常がある場合はお買い求めの販売店までご連絡ください。

・ 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
・ 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
・ 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
・ 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

インターフェイスケーブルおよびオプション製品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

機械使用上の注意

⚠警告

機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。

機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

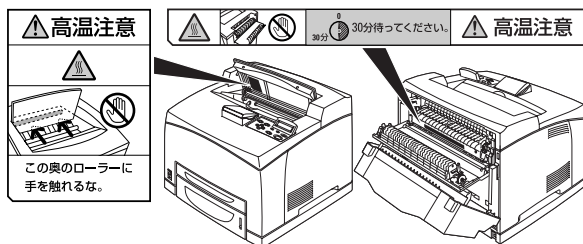
ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

この装置は、レーザーの国際規格 IEC60825-1（Class1）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは装置内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。従って、お客様が使用される場合はレーザーは被爆しません。取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になることがあります。

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音量により、耳に障害を被ったり、スピーカーを破損したりするおそれがあります。

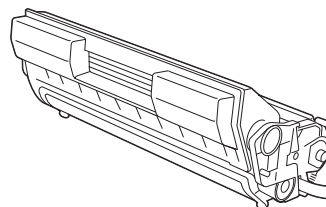
⚠注意

「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着ユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

つまった用紙を取り除くときは､機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお､紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り､お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。

機械内部の電池は交換しないでください。電池を誤って交換すると、破裂するおそれがあります。

消耗品取り扱い上の注意

⚠警告

ドラム / トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布等で拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、粉じん発火する可能性があります。

⚠注意

ドラム / トナーカートリッジは、幼児の手の届かないところに保管してください。

1　設置について

同梱品を確認してプリンターを取り出す

1. 箱の中のものが、すべてそろっていることを確認します。

補足
- 移転など、プリンターを長距離移動する可能性がある場合は、梱包材や箱を保管してください。

□プリンター本体
□ドラム / トナーカートリッジ (6K)
□電源コード
□セットアップ＆クイックリファレンスガイド（本書）
□ CentreWare の CD-ROM
□オンラインユーザー登録カード
□保守連絡先カード

2. プリンターを梱包箱から取り出し、設置場所に移動します。設置場所は次の事項、および「設置および移動時の注意」(P. 8) に記載されている注意と条件を守ってください。

- 温度 10 ～ 32°C　湿度 15 ～ 85% （結露がないこと）
温度が 32°C のときは湿度 70% 以下、湿度が 85% のときは温度 28°C 以下でお使いください。

補足
- 冷え切った部屋を暖房器具などで急激に暖めたり、湿度や温度が低いところから高いところへプリンターを移動した場合は、プリンター内部に水滴が付着し（結露）、印字品質が低下することがあります。結露が生じた場合には、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。

- 直射日光の当たる場所には機械を置かないでください。
- エアコン、ヒーターの風が直接当たる場所に設置しないでください。

3. 梱包箱から取り出したプリンターは、開閉部がテープで止められています。すべてのテープを外します。

オプション製品を取り付ける

オプション製品を購入している場合は、ドラム / トナーカートリッジや用紙をセットする前に取り付けます。オプション製品を取り付ける必要がない場合は、このあとの「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14) に進んでください。

本機に取り付けられるオプション製品については、「オプション品と消耗品の紹介」(P. 51) を参照してください。

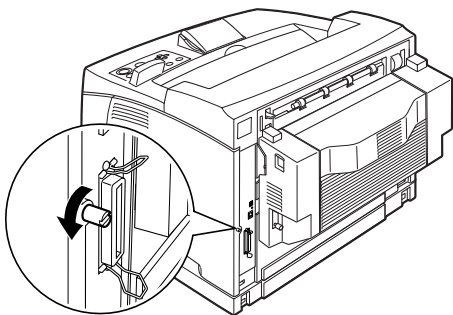
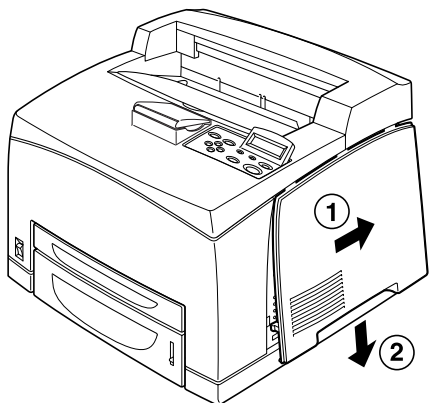
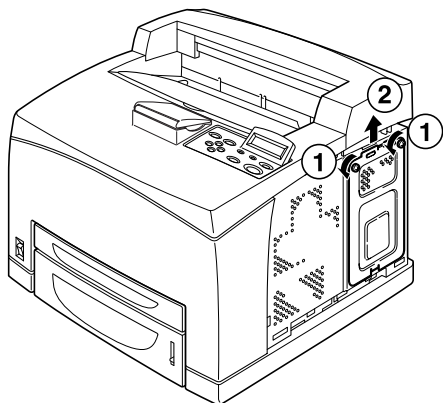
ここでは、増設メモリーを取り付ける手順について説明します。それ以外のオプション製品については、各オプション製品に同梱されている設置手順書を参照してください。

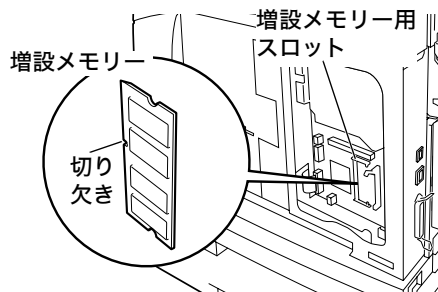
⚠ 警告
- ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

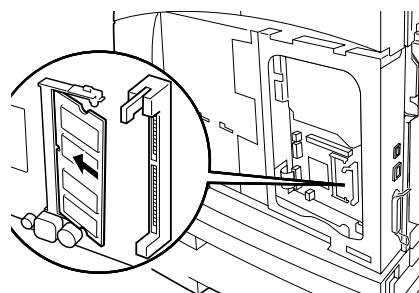
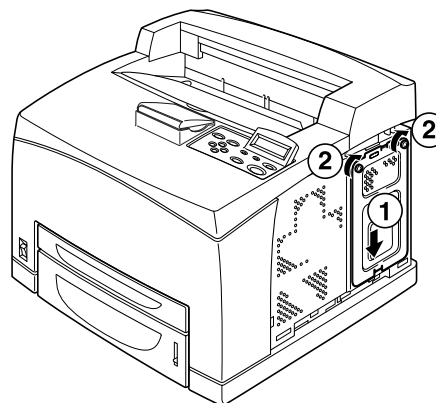
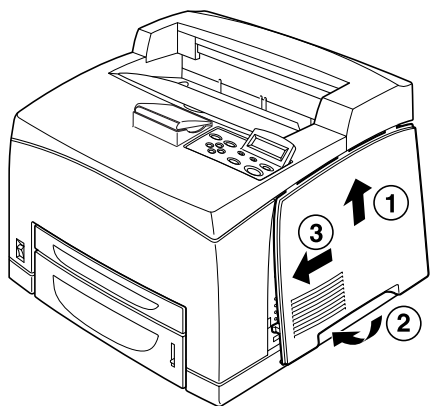
注記
- 増設メモリーの端子部分に触らないでください。
- 増設メモリーを曲げたり、傷つけたりしないように注意してください。
- 増設メモリーに触れる前に、必ず金属などに触れて静電気を逃がしてください。
- プリンター使用中にメモリーを増設した場合は、プリンタードライバーでメモリー容量を設定する必要があります。詳しくは、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

増設メモリーを取り付ける

本機には、128MB と 256MB の 2 種類の増設メモリーが用意されています。128MB の増設メモリーを取り付けると、メモリー総容量は 192MB になります。256MB の増設メモリーを取り付けると、メモリー総容量は 320MB になります。

1. プリンターオプション用カバーのネジを外します。

2. プリンターオプション用カバーを、背面側にずらし（1)、下側の突起を外してから下方向に引き抜きます（2)。

3. 金属カバーの上側の2か所のネジを外し(1)、金属カバーを上側に引き抜きます (2)。

4. 増設メモリーを、切り欠きとスロット側の凸部分が正しく合うように持ちます。

注記
・ 増設メモリーの取り付け位置を間違えないように注意してください。

5. 増設メモリーを手順4で確認したスロットに斜めに差し込んだあと、カチッという音がして増設メモリーが確実に差し込まれるまで、プリンター本体側に倒します。

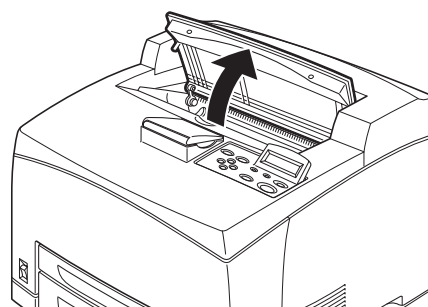
注記
・ 増設メモリーは、基板に対して並行に取り付けます。右側のスロット（基板に対して垂直に差し込むスロット）には、差し込まないでください。
・ 増設メモリーを正しく差し込むことができない場合は、無理な力で押し込まないで、増設メモリーとスロットの位置が合っているかを確認してください。

6. 金属カバー下部の突起を、本体側の切り欠きに合わせて差し込み（1)、上側の 2 か所のネジを締めます（2)。

7. プリンターオプション用カバー上部の突起を、本体側の切り欠きに合わせて差し込みます (1)。次に、下側の突起を本体に差し込んでから (2)、前面側にずらして本体にしっかりとはめ込みます (3)。

8. プリンターオプション用カバーのネジを締めます。
これで、増設メモリーの取り付けは完了です。

ドラム / トナーカートリッジを取り付ける

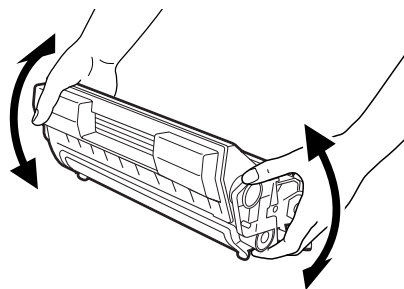
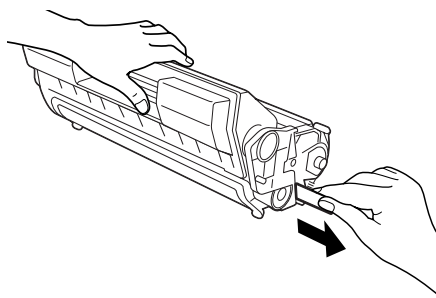
ドラム / トナーカートリッジを取り扱う場合は、次の点に注意してください。

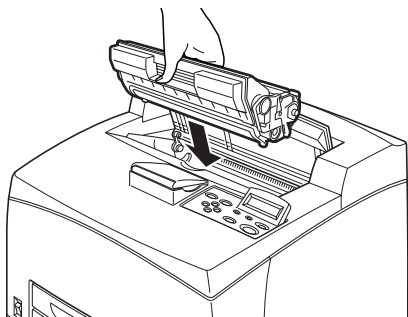
⚠ 警告
- ドラム / トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

- 直射日光や強い光に当てないでください。
- ドラム / トナーカートリッジの取り付け作業は、強い光の当たる場所を避け、できるだけ 5 分以内に終了してください。
- ドラム表面には手を触れないでください。また、ドラム / トナーカートリッジを立てたり、裏返して置いたりしないでください。ドラムを傷つけることがあります。
- ドラムシャッターは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。ドラムシャッターをむやみに開けないでください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗い流してください。
- ドラム / トナーカートリッジは、開封後、1 年以内で使い切ることをお勧めします。

1. カバー A を開けます。

補足
- オフセット排出トレイ (オプション) を取り付けている場合は、オフセット排出トレイを折りたたんでから、カバー A を開けます。

注記
- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

2. ドラム / トナーカートリッジを梱包箱から取り出し、図のように 7 〜 8 回振ります。

3. ドラム / トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーシールを水平に引き抜きます。

注記
- トナーシールを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。
- トナーシールを引き抜いたあとは、ドラム / トナーカートリッジを振ったり、ドラム / トナーカートリッジに衝撃を与えたりしないでください。

4. ドラム / トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部の溝に挿入します。

注記
- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
- ドラム/トナーカートリッジが確実にセットされていることを確認してください。

5. カバー A をしっかり閉じます。

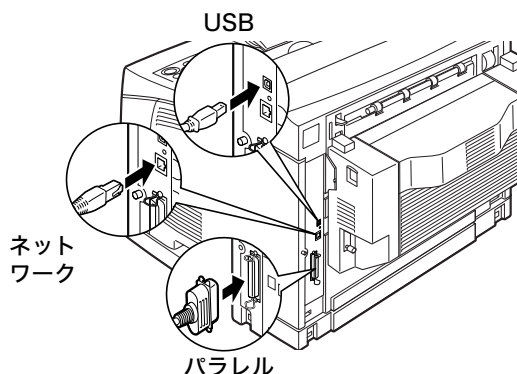
注記
- 手順 1 でオフセット排出トレイを折りたたんだ場合は、カバー A を閉じたあとで元に戻してください。

インターフェイスケーブルを接続する

使用するインターフェイスケーブルをプリンターに接続します。

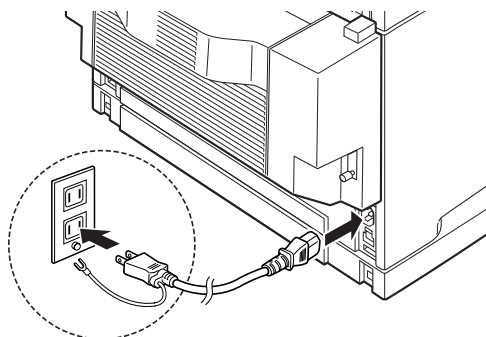
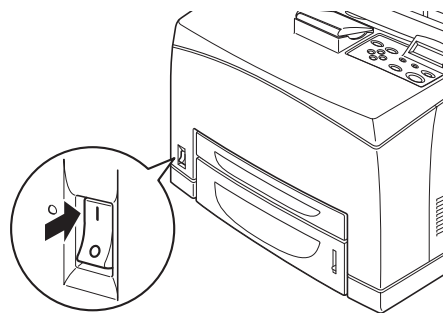
USB ケーブルは、コンピューターにプリンタードライバーをインストールしてから接続します。

注記
- パラレルケーブルは、弊社オプション製品を使用してください。弊社オプション製品以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。

1. プリンター背面のインターフェイスコネクターに、インターフェイスケーブルを接続します。
   パラレルケーブルの場合は、ケーブルを差し込んだあとで、両側のツメを起こして固定します。

2. パラレルケーブルおよび USB ケーブルの場合は、ケーブルの他方をコンピューターのインターフェイスコネクターに接続します。

電源コードを接続して電源を入れる

電源コードを接続する場合は、「電源およびアース接続時の注意」(P. 9) に記載されている警告、および注意を守ってください。

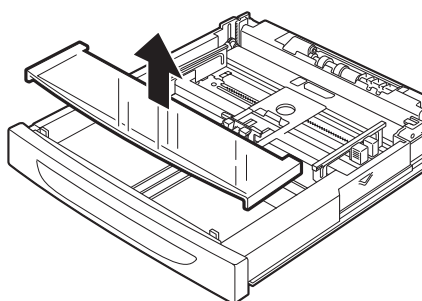
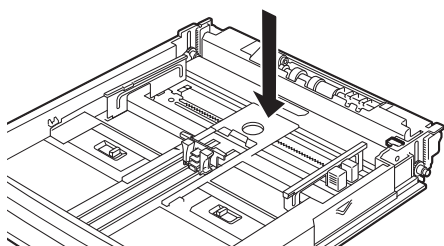
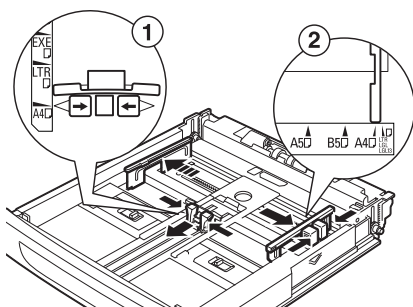
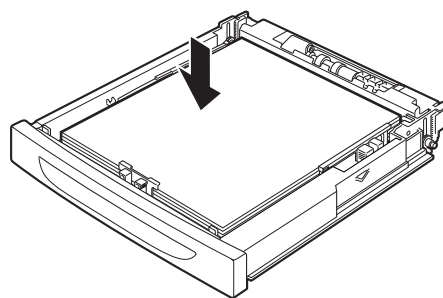
1. 電源コードを、プリンター背面の電源コードコネクターに接続します。電源コードの他方を、電源コンセントに差し込みます。
   電源コンセントにアース線が付いている場合は、アース線も接続します。

2. プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押します。
   電源が入り、「プリント デキマス」と表示されます。

補足
- お使いのネットワーク環境によっては、印刷可能になるまでに数分かかることがあります。
- 「プリントデキマス IP アドレス シュトク フカ」と表示されることがありますが、そのまま操作を続けてください。

用紙をセットする

ここでは、用紙トレイに A4 サイズの普通紙をたて置きにセットします。

■ たて置き

参照
- セットできる用紙の種類とサイズ：「用紙について」(P. 25)

1. 用紙トレイを平らな場所に置き、フタを取ります。

2. 用紙トレイの底にある板が上がっている場合は、押し下げます。

3. 縦ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます (1)。右側の横ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます (2)。

4. 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にしてセットします。

注記
- 横ガイドに用紙がのり上げないようにしてください。
- 最大収容枚数、または用紙上限線を超える用紙をセットしないでください。
- 横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

5. 用紙トレイのフタを閉め、プリンターの奥に突き当たるまでしっかり押し込みます。

注記
- 用紙トレイのフタは必ず閉めてください。フタを閉めないと、用紙がずれる原因になることがあります。

6. セットした用紙の種類やサイズによっては、操作パネルでの設定が必要です。
   再生紙や厚紙、OHP フィルムなど、普通紙以外の用紙をセットした場合は、用紙の種類を変更します。
   ユーザー定義サイズの用紙をセットした場合は、用紙サイズを設定します。

参照
- セットできる用紙の種類とサイズ：「用紙について」(P. 25)
- 用紙種類の設定：「用紙の種類を設定する」(P. 30)
- 用紙サイズの設定：「ユーザー定義用紙のサイズを設定する」(P. 29)

レポート / リストを印刷する

本機が正しく設置されたことを確認するために、操作パネルを使って［機能設定リスト］を印刷します。

補足

- 操作を間違って、途中でわからなくなった場合は、〈メニュー〉ボタンを押して最初からやり直してください。操作パネルの操作方法については、「5 操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 31) を参照してください。

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［レポート / リスト］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
3. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［キノウ セッテイ リスト］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
4. 〈排出 / セット〉ボタンを押します。
   ［機能設定リスト］が印刷されます。
5. 印刷が終わったら、〈メニュー〉ボタンを押します。

印刷例

補足

- 本機のオプション構成、および設定によって、［機能設定リスト］のレイアウトは異なることがあります。
- 標準構成のときも出力装置の欄に［リアトレイ］が表示されます。
- レポート / リストは、リアトレイ（オプション）には排出できません。リアトレイを取り付けている場合は、リアトレイ排出レバーを下げてください。

取り付けたオプション製品を確認できます。

DocuPrint 340A
機能設定リスト

日時 : 2004/03/17 11:46 PM
ページ : 1

システム設定

機械情報	
製品名	DocuPrint 340A
シリアル番号	993009
機種コード	N3300014
ROM	
標準+PostScript® ROM	Ver 0.0.1
出力ROM	Ver 2.55.0
機械構成	
内蔵ハードディスク	
総容量	21999.61MB
ユーザー領域	3999.95MB
親展ボックス	3999.95MB
用紙トレイ	トレイ1
	トレイ2
	トレイ3
出力装置	センタートレイ
	リアトレイ
両面ユニット	
メンテナンス	
ジョブ履歴レポート自動プリント	しない
レポートの両面プリント	片面
異常警告音	鳴らさない
日付/時刻設定	
日付表示形式	yyyy/mm/dd
時刻表示形式	12時間制
タイムゾーン	GMT +9.0
サマータイム設定	しない
ことば切り替え	日本語
ミリ/インチ切り替え	ミリ (mm)
プリント用デフォルト用紙サイズ	A4
低電力モード	有効 (5分)
スリープモード	有効 (10分)
オフライン自動解除	しない
プリント可能領域	標準
ID印字機能	しない
ドラム/トナー寿命時の動作	プリント停止する
セキュリティープリントの出力操作	有効
奇数ページの両面印刷	片面
用紙選択モード	自動
未登録フォームへの印字	する (データのみ)
搭載フォント	TrueType和文 2書体
	TrueType欧文 15書体
	PCLフォント 81書体
	PostScript和文 モリサワ2書体
	PostScript欧文 136書体
メモリー	
総容量	192.00MB
プリントページバッファ	122.51MB
PostScript®使用メモリー	12.00MB
ART IVユーザー定義用メモリー	32KB
受信バッファ	
パラレル	64KB
USB	64KB
LPD	スプールしない:1024KB
SMB	スプールしない:256KB
給紙設定	
トレイの用紙、向き	
トレイ1	A4 たて置き
トレイ2	A4 たて置き
トレイ3	A4 たて置き
トレイの用紙種類	
トレイ1	普通紙
トレイ2	普通紙
トレイ3	普通紙
用紙トレイの優先順位	
トレイ1	1番目
トレイ2	2番目
トレイ3	3番目
排紙設定	
用紙の置き換え	用紙補給を表示
用紙設定	
ユーザー用紙の名称設定	
ユーザー定義用紙種類1	'ﾕｰｻﾞｰ1 '
ユーザー定義用紙種類2	'ﾕｰｻﾞｰ2 '
ユーザー定義用紙種類3	'ﾕｰｻﾞｰ3 '
ユーザー定義用紙種類4	'ﾕｰｻﾞｰ4 '
ユーザー定義用紙種類5	'ﾕｰｻﾞｰ5 '
用紙種類の優先順位	
普通紙	1番目
再生紙	2番目
ユーザー定義用紙種類1	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類2	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類3	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類4	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類5	自動選択しない
厚紙1	自動選択しない
厚紙2	自動選択しない
バナーシート	
バナーシート出力	出力しない
バナーシートトレイ	トレイ1

プリント設定

全体	
プリントページ数	130ページ
ページ記述言語 (PDL)	ART EX Ver 20.3
	ART IV Ver 3.12
	PCL 6/5e Ver 100.0
	PostScript® 3™ Ver 3015.103
	HP-GL/2® Ver 4.2
	ESC/P Ver 2.2
	PR201H Ver 2.2
	TIFF
	PDF

コミュニケーション設定

Ethernet設定

Adobe, PostScript, PostScript 3, PostScriptロゴは Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。

Adobe® PostScript® 3™

2　プリンター環境の設定

使用できる環境について

本機は、インターフェイスケーブルで、直接コンピューターと接続するとローカルプリンターとして、ネットワークを経由するとネットワークプリンターとして使用できます。

コンピューターの OS と使用できる環境

接続形態		ローカル		ネットワーク							
ポート名		パラレル	USB	LPD	NetWare		SMB*1		IPP*2	Port 9100	Ether Talk
プロトコル		-	-	TCP/IP	TCP/IP	IPX/SPX	Net BEUI	TCP/IP	TCP/IP	TCP/IP	Apple Talk
OS	Windows® 95	○		○*5	○	○	○	○		○*5	
	Windows® 98	○	○*3、4	○*5	○	○	○	○		○*5	
	Windows® Me	○	○*3	○*5	○	○	○	○	○	○*5	
	Windows NT® 4.0	○		○	○	○	○	○			
	Windows® 2000	○	○*3	○	○	○	○	○	○	○	
	Windows® XP	○	○*3	○	○	○		○	○	○	
	Windows Server™ 2003	○	○*3	○	○	○		○	○	○	
	UNIX			○*7							
	Macintosh		○*3、6	○*6							○*6

*1：Windows ネットワークを使用して印刷する場合に使用します。
*2：インターネットを経由して印刷する場合に使用します。Windows Me の場合は IPP ポートをインストールしてください。
*3：接続するコンピューターに USB ポートが必要です。また、Windows 98/Me の場合は、USB Print Utility（弊社ソフトウエア）を使用します。
*4：Windows 98 Second Edition 以降をサポートしています。
*5：Windows 95/98/Me の場合は、TCP/IP Direct Print Utility（弊社ソフトウエア）を使用します。
*6：PostScript ソフトウエアキット（オプション）が必要です。USB と LPD ポートは Mac OS X にのみ対応しています。
*7：PostScript データを印刷する場合は、PostScript ソフトウエアキット（オプション）と UNIX フィルター（エイセル株式会社）が必要です。UNIX フィルターは SunOS、Solaris、HP-UX、Linux の各 OS に対応しています。詳しくは、エイセル株式会社にお問い合わせください。

注記
- 本機の NetWare、IPP、EtherTalk ポートは、工場出荷時は停止されています。これらのポートを使用する場合は、操作パネルで起動に設定してください。
- ネットワークプリンターとして使用する場合は、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照して、ネットワーク環境の設定をしてください。

参照
- ポートの起動：「5 操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 31)
- Macintosh からの印刷：PostScript ソフトウエアキット（オプション）内のマニュアル

IP アドレスを設定する

本機は、ネットワークに接続していると、電源を入れたときに IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得できます。

DHCP サーバーがない、または使用しない場合は、次のいずれかの方法で IP アドレスの取得方法と IP アドレスの設定をしてください。

- 操作パネルから IP アドレスを設定する
- 同梱されている CentreWare の CD-ROM 内の IP アドレス設定ツールを使用する

注記
- DHCP サーバーを使用する場合は、同時に WINS（Windows Internet Name Service）サーバーも使用してください。
- BOOTP サーバーまたは RARP サーバーを使用してアドレス情報を自動的に取得することもできます。この場合は、操作パネルで、[IP アドレス シュトクホウホウ] の項目を［BOOTP］または［RARP］に変更してください。
- ネットワーク環境によっては、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が必要な場合があります。
- 使用しているネットワーク環境について不明な場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

参照
- IP アドレスの取得方法の詳細：『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
- IP アドレス設定ツール：CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）
- CentreWare Internet Services：「CentreWare Internet Services でプリンターを設定する」(P. 20)

補足
- IP アドレスを変更する場合は、CentreWare Internet Services から操作できます。
- 現在設定されている IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、[機能設定リスト] で確認できます。[機能設定リスト] の印刷方法は、「レポート / リストを印刷する」(P. 17) を参照してください。

ここでは、操作パネルから設定する方法を説明します。

補足
- 操作を間違って、途中でわからなくなった場合は、〈メニュー〉ボタンを押して、最初からやり直してください。

IP アドレスの設定

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[キカイ カンリシャ メニュー] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
3. [ネットワーク / ポート セッテイ] が表示されていることを確認して、〈▶〉ボタンを押します。
4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[TCP/IP セッテイ] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
5. [IP アドレス シュトクホウホウ] が表示されていることを確認して、〈▶〉ボタンを押します。
6. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[シュドウ] を表示し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
7. IP アドレスを入力する画面が表示された場合は、手順 10 に進んでください。
   [シュドウ *] と表示された場合は、手順 8 に進んでください。
8. 〈◀〉ボタンを押して、[IP アドレス シュトクホウホウ] に戻ります。
9. 〈▼〉ボタンを押して、[IP アドレス] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
10. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンで IP アドレスを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
    続けてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する場合は、〈◀〉ボタンを押して、次項「サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの設定」に進みます。
11. 〈メニュー〉ボタンを押します。
    本機が再起動します。

サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの設定

補足
・「プリントデキマス」と表示されている場合は、前項の手順１～４を行ってから次の手順に進んでください。

1. [IP アドレス シュトクホウホウ] または [IP アドレス] と表示されている場合は、〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[サブネット マスク]を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
2. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンでサブネットマスクを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
3. 〈◀〉ボタンを押して、[サブネット マスク] に戻ります。
4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[ゲートウェイ アドレス] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
5. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンでゲートウェイアドレスを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
6. 〈メニュー〉ボタンを押します。
   本機が再起動します。

CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。

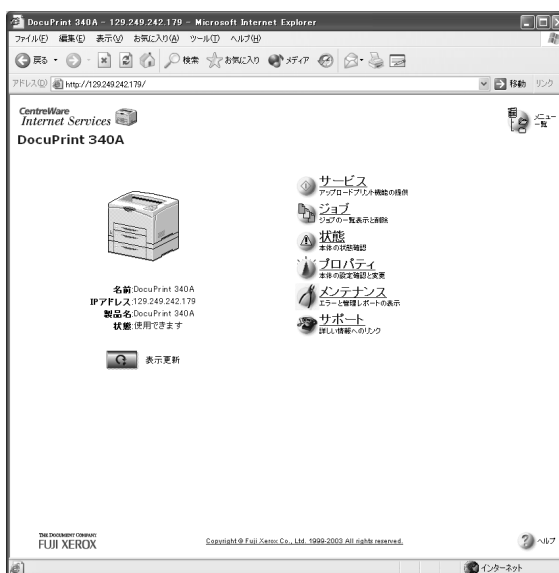
プリンターの設定では、操作パネルで設定する項目のうち、システム設定、各ネットワークのポート設定などに関する項目を、本サービスの [プロパティ] で設定できます。

補足
・本機をローカルプリンターとして使用している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。
・次の手順で操作しても CentreWare Internet Services の画面が表示されないときは、『ユーザーズガイド 6.3 Web ブラウザーでプリンターの状態を確認 / 管理する』を参照してください。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。
2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈Enter〉キーを押します。

・IP アドレスの入力例

・URL の入力例

CentreWare Internet Services の画面が表示されます。

オンラインヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、[ヘルプ] ボタンを押して、オンラインヘルプを参照してください。

補足
・[ヘルプ] ボタンをクリックしてもヘルプウィンドウが表示されない場合は、同梱されている CentreWare の CD-ROM をセットして、インストールメニューから [CD-ROM 参照] をクリックし、次のヘルプ（HTML 文書）を参照してください。
¥manual¥devman¥pdf¥ews_340A¥help.html

CentreWare Internet Services で設定できる項目について

CentreWare Internet Services の各画面で設定できる主な機能は、次のとおりです。

画面	主な機能
サービス	・CentreWare Internet Services からファイルを本機に送信して印刷することができます。
ジョブ	・ジョブ一覧、およびジョブ履歴一覧が表示されます。ジョブを削除することもできます。
状態	・用紙トレイにセットされている用紙の種類や残量、排出トレイの状態、およびドラム / トナーカートリッジなどの消耗品残量や状態が表示されます。
プロパティ	・本体説明 製品名やシリアル番号などが表示されます。また、E メールプリントなどを使用するときに必要な、管理者メールアドレス*、本体メールアドレス* などを設定できます。 ・本体構成 メモリーやプリント言語などが表示されます。 ・カウンター表示 総出力ページ数が表示されます。 ・用紙トレイの設定 用紙トレイの優先順位を設定できます。 ・用紙設定 用紙種類ごとの優先順位を設定できます。 ・節電モード設定 低電力モードおよびスリープモードに移行するまでの時間を設定できます。 ・メール通知設定* メール通知サービスを使用するときの通知先や、通知間隔などを設定できます。この項目は、[ポート起動] の [メール通知] が起動されている場合に表示されます。 ・Internet Services* 設定 CentreWare Internet Services の管理者モードを使用するかどうか、使用する場合は管理者名やパスワードを設定できます。 工場出荷時の管理者名は「admin」、パスワードは「x-admin」です。運用の際は、工場出荷時のパスワードを必ず変更してください。 ・ポート起動 各ポートの起動、停止を設定できます。 ・ポート設定 インターフェイスに関する設定ができます。 ・プロトコル設定 各プロトコルの詳細を設定できます。 ・エミュレーション設定 各エミュレーションの詳細を設定できます。 ・メモリー設定 インターフェイス、プロトコルが使用するメモリー容量などについて設定できます。
メンテナンス	・エラー履歴情報が表示されます。
サポート	・サポート情報が表示されます。設定は変更できます。

*：CentreWare Internet Services だけで設定できる項目です。操作パネルでは設定できません。

プリンタードライバーをインストールする

コンピューターから印刷するために、プリンタードライバーや TCP/IP Direct Print Utility などの弊社ソフトウエアをインストールします。

プリンタードライバーとは、コンピューターからの印刷データや印刷指示を、本機が解釈できるデータに変換するソフトウエアです。

必要なソフトウエア、およびそのインストール方法は、使用する環境によって異なります。本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル (HTML 文書) を参照して、各ソフトウエアをインストールしてください。

オプション製品の構成と用紙の設定

プリンタードライバーのインストールが完了したら、プリンタードライバーの［プリンタ構成］タブで、オプション製品の構成や各用紙トレイにセットされている用紙種類・サイズ情報を設定します。設定方法は、プリンタードライバーのオンラインヘルプまたは『ユーザーズガイド 1.5 オプション品の構成やトレイの用紙設定などを取得する』を参照してください。

［プリンタ構成］タブは、次の手順で表示できます。ここでは、Windows XP の例で説明します。

1. ［スタート］メニューから、［プリンタと FAX］をクリックします。
2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
3. ［プリンタ構成］タブをクリックします。

プリンタードライバーのアンインストールについて

Windows 用のプリンタードライバーは、本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のプリンタードライバーアンインストールツールを使ってアンインストールできます。詳しくは、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

補足

・ TCP/IP Direct Print Utility などの弊社ソフトウエアをアンインストールする場合は、CentreWare の CD-ROM 内の製品情報（HTML 文書）から各ソフトウエアの ReadMe ファイルを参照してください。

3　プリンターの基本操作

コンピューターから印刷する

Windows 環境のアプリケーションから印刷する場合の基本的な流れを説明します。

（ご使用になるコンピューターやシステム構成によって、異なる場合があります。）

注記
・ 印刷中は、プリンターの電源を切らないでください。紙づまりの原因になります。

1. アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］をクリックします。

2. 使用するプリンターを本機に設定し、印刷を実行します。
本機のさまざまな印刷機能を使用するには、プリンターのプロパティダイアログボックスを表示して、必要な項目を設定します。各項目の説明や設定方法は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

オンラインヘルプを表示するには

(1) ［?］をクリックして知りたい機能の項目をクリックします。
項目の説明が表示されます。

(2) ［ヘルプ］をクリックします。
［ヘルプ］ウィンドウが表示されます。

プロパティダイアログボックスで設定できる便利な印刷機能

・［基本］タブ：両面印刷、まとめて 1 枚（N アップ）、拡大連写、小冊子作成、サンプル / セキュリティー / 時刻指定プリント

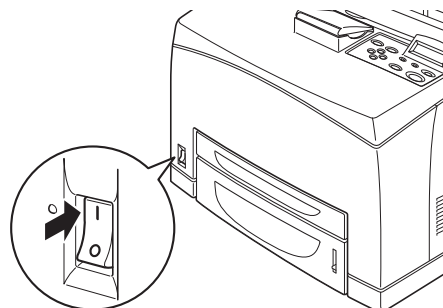
・［トレイ / 排出］タブ：OHP 合紙、オフセット排出、表紙付け

・［スタンプ / フォーム］タブ：スタンプ、フォーム

補足
・ 印刷機能は、［プリンタと FAX］（OS によっては［プリンタ］）ウィンドウのプリンターアイコンから、プロパティダイアログボックスを表示して設定することもできます。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

1. プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押します。

2. 電源を入れると、操作パネルのディスプレイに「オマチクダサイ」と表示されます。この表示が「プリントデキマス」になることを確認します。

補足
・「オマチクダサイ」の表示になっているときは、本機がウオームアップ中です。この間は、印刷できません。電源を入れてから 18 秒以下（室温 22°C）で操作できる状態になり、表示が「プリントデキマス」に変わります。

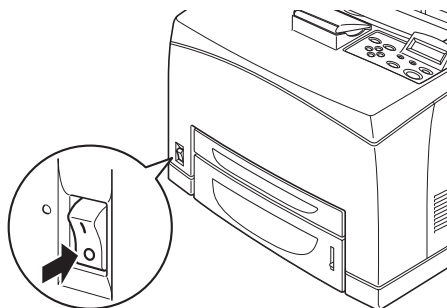
注記
・ エラーメッセージが表示された場合には、「主なエラーメッセージ（50 音順）」(P. 44) を参照して対処をしてください。

電源を切る

注記
- 印刷中は本機の電源を切らないでください。紙づまりの原因になります。
- 電源を切ると、本機内に残っている印刷データや本機のメモリー上に蓄えられた情報は消去されます。

1. 操作パネルのディスプレイ表示などで、プリンターが処理中でないことを確認します。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

2. プリンターの電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

節電状態を解除する

本機は、待機しているときの電力の消費を抑えるために、低電力モードとスリープモードの 2 つのモードを備えています。

工場出荷時は、5 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行し、さらに 5 分間データを受信しないと（最後のデータ受信から 10 分間経過すると）スリープモードに移行する設定になっています。低電力 / スリープモードに移行するかどうか、また、移行する場合は低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間を、低電力モードは 1 〜 60 分、スリープモードは 5 〜 60 分の間で設定できます。スリープモード時の消費電力は、5W 以下で、スリープモードから印刷できる状態になるまでの時間は、約 10秒です。

補足
- 低電力モードとスリープモードは、どちらかのモードだけを有効にすることもできます。
- 低電力モードとスリープモードを両方とも無効に設定することはできません。
- 低電力/スリープモードの詳細および設定の変更手順については、「5　操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 31) または『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』を参照してください。
- 低電力モードとスリープモードを、共に有効にしている場合は、スリープモードの設定が優先されます。たとえばスリープモード移行時間を 15 分、低電力モード移行時間を 45 分に設定している場合は、最後のデータ受信から 15 分後にスリープモードに移行します。さらに 30 分たっても低電力モードにはならず、スリープモードが継続したままになります。

節電を解除する

節電状態は、コンピューターからのデータを受信すると、自動的に解除されます。また、操作パネルの〈節電〉ボタンを押すと、手動で節電状態を解除できます。

印刷を中止する

印刷を中止するには、プリンター側で印刷の指示を取り消す方法と、コンピューター側で印刷の指示を取り消す方法があります。

プリンターで印刷中 / 受信中の印刷データの印刷を中止する

操作パネルの〈プリント中止〉ボタンを押します。ただし、印刷中のページは印刷されます。

補足
- CentreWare Internet Services の［ジョブ］画面で、印刷を中止することもできます。操作方法については、CentreWare Internet Services のオンラインヘルプを参照してください。

プリンターに受信されているすべての印刷データの印刷を中止する

操作パネルで〈オンライン〉ボタンを押してから、〈プリント中止〉ボタンを押します。中止の処理が完了したら、再度〈オンライン〉ボタンを押します。

中止したい印刷データがコンピューター側で処理中の場合

Windows の場合は、画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。

表示されたウィンドウから、中止したいドキュメント名をクリックし、削除（〈Delete〉キーを押す）します。

4　用紙について

用紙について

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機の性能を効果的に使用するために、ここで紹介する用紙を使用することをお勧めします。

なお、推奨の用紙以外を使用するときは、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

使用できる用紙

本機で使用できる用紙は、次のとおりです。

一般に市販されている用紙（一般紙と呼びます）に印刷する場合は、下表の用紙を使用してください。ただし、より鮮明に印刷するためには、次項で紹介する標準紙の使用をお勧めします。

用紙トレイ	サイズ	メートル坪量（単位：g/m^2）	セット可能枚数
用紙トレイ 1	A4、B5、A5、Legal（8.5×14"）、Legal（8.5×13"）、Letter（8.5×11"）、Executive（7.25×10.5"）、ユーザー定義（幅 76 ～ 216mm、長さ 127 ～ 900[*1]mm）	60 ～ 216	150 枚（P 紙）、または 17.5mm 以下
用紙トレイ 2 ～ 4（用紙トレイ 3、4 はオプション）	A4、B5、A5、Legal（8.5×14"）、Legal（8.5×13"）、Letter（8.5×11"）、Executive（7.25×10.5"）、ユーザー定義（幅 98 ～ 216mm、長さ 148 ～ 356mm）	60 ～ 216	550 枚（P 紙）、または 59.4mm 以下

[*1] 長さが 356mm を超える部分は画質を保障できません。

注記

- プリンタードライバーで選択した用紙サイズや用紙種類と異なる用紙で印刷したり、適応していない用紙トレイにセットして印刷したりすると、紙づまりの原因になります。適正な印刷をするために、正しい用紙サイズ、用紙種類、用紙トレイを選択してください。
- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳しくは弊社プリンターサポートデスク、または販売店にお問い合わせください。

標準紙

本機の標準紙は、次のとおりです。

用紙名	メートル坪量 (単位：g/m²)	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
FX P	64	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
XEROX 4024DP	75	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
XEROX 4200DP	75	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
RX80	80	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙

一般紙

弊社が推奨する用紙は、次のとおりです。

用紙名	メートル坪量 (単位：g/m²)	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
FX L	64	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
FX EP	64	普通紙	上質プリンター用紙
FX Green 100	67	再生紙	古紙パルプ 100% で必要最小限の白色度の再生紙
FX R	67	再生紙	古紙パルプ 70% 以上で長期保存性に優れた再生紙

特殊紙

本機では、次の用紙にも印刷できます。これらの用紙を特殊紙と呼びます。

用紙名	メートル坪量（単位：g/m^2）	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
JE001	-	OHP フィルム	白枠なしの OHP フィルム 補足 ・排出されたOHPフィルムは貼り付きのおそれがあるので、約 20 枚を目安に排出トレイから取り出し、よくさばいて温度を下げてください。
20 面ラベル V860	-	厚紙 1	
官製はがき	190	厚紙 2	
モナーク、COM-10、C5、DL サイズ封筒	-	厚紙 1	
RX110	110	厚紙 1	
KF135	135	厚紙 1	

注記
- 封筒のうら面には印刷できません。
- ユーザー定義サイズで、用紙の種類が厚紙 2 の用紙に印刷する場合は、印刷間隔が非常に長く（最大約 60 秒）なることがあります。

補足
- 表に記載されていない厚紙などの特殊紙については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。
- OHP フィルムや官製はがき、封筒に印刷する方法については、『ユーザーズガイド』で詳しく説明しています。そちらを参照してください。

使用できない用紙

次のような用紙は、紙づまりや故障、および装置破損の原因になります。使用しないでください。

- FUJI XEROX フルカラー OHP フィルム（例：V556、V558、V302）
- インクジェット専用紙
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 一度印刷された用紙（カラープリント含む）
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 反っている（カールしている）用紙
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のりの付いた用紙
- 絵入りのはがき
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 150°C の熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙
- カーボン紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。そのときは、中性紙に替えてください。
- 凹凸や止め金のある封筒
- 台紙全体がラベルなどで覆われていないラベル用紙

注記
- 絵入りのはがきを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ロールに付着し、給紙できなくなることがあります。

用紙をセットする

用紙トレイに用紙をセットする

用紙トレイに用紙をセットする手順は、「用紙をセットする」(P. 16) と同様です。手順の詳細は、そちらを参照してください。

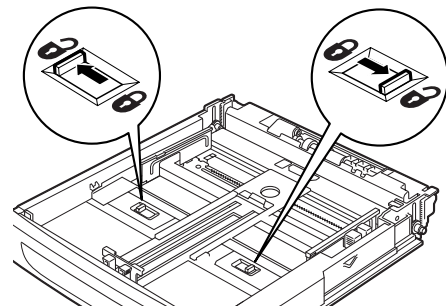
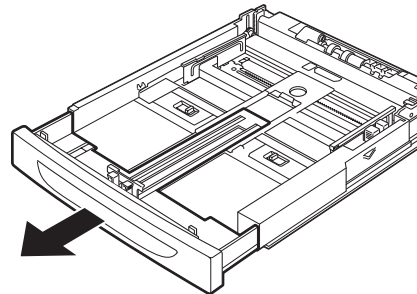
ここでは、セット方法が異なる次の用紙について説明します。

- A4 サイズよりも大きい用紙
- 封筒

参照
- 用紙トレイにセットできる用紙の種類やサイズ：「使用できる用紙」(P. 25)

A4 サイズよりも大きい用紙をセットする

次の手順に従ってトレイを延長し、用紙をセットしてください。

1. 用紙トレイの左右の突起部を外側に動かしてロックを解除します。

2. 用紙トレイの持ち手の部分を持って、延長部を最大限手前に引き出します。

補足
- 用紙トレイを引き出すと、用紙トレイの左右の突起部は自動的にロックされます。

3. 以降、A4 サイズの用紙の場合と同様の手順で、用紙をセットしてください。

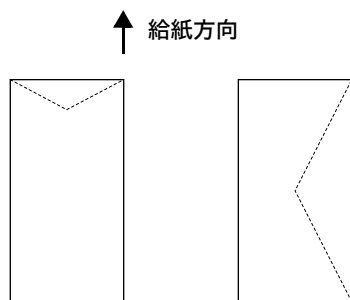
参照
-「用紙をセットする」(P. 16)

補足
- 用紙トレイを延長した場合は、延長部の上にフタをしてください。
- 用紙トレイ 1 の場合は、フタを付けない状態で用紙トレイを最大に伸ばすと、900mm までの長さの長尺用紙をセットできます。その場合は、用紙がトレイからずれ落ちないように、用紙の後端をまるめるか、手で支えてください。

封筒をセットする

封筒を用紙トレイにセットする場合は、フラップを閉じて、あて名面を上にし、下の図の向きにセットしてください。

また、操作パネルで用紙の種類やサイズを設定する必要があります。「ユーザー定義用紙のサイズを設定する」(P. 29)「用紙の種類を設定する」(P. 30) を参照して、設定を変更してください。

注記
・ 封筒のうら面には、印刷できません。

＊フラップは下側

ユーザー定義用紙のサイズを設定する

ユーザー定義サイズの用紙を用紙トレイ１～４にセットして印刷する場合は、操作パネルで用紙サイズを設定します。

また、用紙サイズによってプリンタードライバーでの設定も必要です。

ここでは、操作パネルでの設定の仕方を説明します。プリンタードライバーでのユーザー定義サイズの登録の仕方は、『ユーザーズガイド 2.5 ユーザー定義 / 長尺サイズの用紙に印刷する』を参照してください。

操作パネルでの設定

注記
・ プリンタードライバーおよび操作パネルで用紙サイズを設定するときは、実際に使用する用紙のサイズと必ず同じにしてください。用紙と異なるサイズを設定して印刷すると、機械の故障の原因になることがあります。特に、幅の狭い用紙の場合、実際の用紙よりも大きいサイズが設定されていると、故障の原因になります。

補足
・ ユーザー定義サイズから定形用紙サイズの設定に戻す場合は、下記の手順 6 で［ジドウ］を選択してください。セットした用紙のサイズと向きを、本機が自動的に検知します。

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［キカイ カンリシャ メニュー］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
3. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［プリント セッテイ］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［トレイノ ヨウシサイズ］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
5. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、設定するトレイを表示し、〈▶〉ボタンを押します。
6. 〈▼〉ボタンを押して、［テイケイガイ］を表示し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
7. ［タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ］が表示されていることを確認して、〈▶〉ボタンを押します。
8. 〈▲〉および〈▼〉ボタンで数値を入力したら、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
9. 〈◀〉ボタンを押して、［タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ］に戻ります。
10. 〈▼〉ボタンを押して、［ヨコ (X) ホウコウ ノ サイズ］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
11. 〈▲〉および〈▼〉ボタンで数値を入力したら、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
12. 〈メニュー〉ボタンを押します。

用紙の種類を設定する

用紙トレイ 1 〜 4 にセットする用紙種類は、あらかじめ操作パネルで設定しておく必要があります。正しい画質の処理をするため、次の表を参考にして、必ず操作パネルで用紙種類の設定をしてください。

注記

・ 用紙の種類の設定が、トレイにセットされている用紙と合っていないと、正しく画質の処理がされません。その場合、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が悪くなることがあります。

参照

・ セットできる用紙と用紙種類:「使用できる用紙」(P. 25)

主な用紙名	メートル坪量(単位:g/m^2)	トレイに設定する用紙種類
FX P など	60 〜 105	フツウシ(初期値)
FX Green 100、FX R など	60 〜 105	サイセイシ
ラベル紙や封筒、官製はがきなど	106 〜 159	アツガミ 1
	160 〜 216	アツガミ 2
JE001 など	-	OHP フィルム

操作パネルでの設定

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[キカイ カンリシャ メニュー] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
3. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[プリント セッテイ] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[トレイノ ヨウシシュルイ] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
5. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、設定するトレイを表示し、〈▶〉ボタンを押します。
6. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、セットする用紙種類を表示し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
7. 〈メニュー〉ボタンを押します。

5　操作パネルで設定できる項目一覧

操作パネルについての詳細は、『ユーザーズガイド 4 操作パネルの設定』を参照してください。

- 主な操作と使用する操作パネルのボタン

メニュー画面を表示 / 終了する	〈メニュー〉ボタン
メニューの階層を切り替える	〈▶〉ボタン（1つ下の階層に移動）、または〈◀〉ボタン（1つ上の階層に戻る）
同階層内でメニューや項目を切り替える	〈▲〉ボタン（1 つ前のメニューや項目を表示）、または〈▼〉ボタン（1 つあとのメニューや項目を表示）
設定値のカーソル（_）を左右に移動する	〈▶〉ボタン（1 つ右に移動）、または〈◀〉ボタン（1 つ左に移動）
設定を確定する	〈排出 / セット〉ボタン

補足

- ▭は次のオプション製品を取り付けた場合に設定できます。
  ①：内蔵増設ハードディスク　②：オフセット排出トレイ
  ③：トレイ 3 およびトレイ 4　④：リアトレイ
  ⑤：PostScript ソフトウエアキット
- ＊は、初期値です。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

〈メニュー〉ボタン

参照
・[201H]、[ESCP]、[HPGL]：各エミュレーション設定ガイド

- ﾌﾟﾘﾝﾄｹﾞﾝｺﾞﾉ ｾｯﾃｲ
  - 201H、ESCP、HPGL、PDF⑤、⑤PCL
  - ⑤ PDF
    - ﾌﾟﾘﾝﾄｼｮﾘﾓｰﾄﾞ — PDF Bridge ＊、PS
    - ﾌﾞｽｳ — 1ﾌﾞ ＊　1～999部 単位:1部
    - ﾘｮｳﾒﾝ — ｼﾅｲ ＊、ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ、ﾀﾝﾍﾟﾝﾄｼﾞ
    - ｲﾝｻﾂ ﾓｰﾄﾞ — ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ＊、ｺｳｶﾞｼﾂ、ｺｳｿｸ
    - ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ — [1234567890123]　32文字 各桁0x21～0x7d（▶|：終点記号）
    - ｿｰﾄ — ｼﾅｲ ＊、ｽﾙ
    - ﾖｳｼｻｲｽﾞ — A4 ＊、ｼﾞﾄﾞｳ
      - ｷﾎﾝ ﾉ ﾖｳｼｻｲｽﾞが8.5x11"の場合、8.5x11"
    - ﾚｲｱｳﾄ — ｼﾞﾄﾞｳﾊﾞｲﾘﾂ ＊、100%(ﾄｳﾊﾞｲ)、ｶﾀﾛｸﾞ(ｼｮｳｻｯｼ)、2ｱｯﾌﾟ、4ｱｯﾌﾟ
      - [ﾚｲｱｳﾄ]は[ﾌﾟﾘﾝﾄｼｮﾘﾓｰﾄﾞ]で[PS]が選択されている場合、表示されない
  - PCL
    - ﾖｳｼ ﾄﾚｲ — ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ﾄﾚｲ1、ﾄﾚｲ2、③ﾄﾚｲ3、③ﾄﾚｲ4
      - ｼﾞﾄﾞｳ — A4 ＊　選択できるｻｲｽﾞはﾖｳｼｻｲｽﾞを参照
    - ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ — A4 ＊、B5、8.5x11、8.5x14、8.5x13、A5、7.25x10.5
    - ﾊｲｼｭﾂｻｷ — ｾﾝﾀｰﾄﾚｲ ＊、④ﾘｱﾄﾚｲ、②ｵﾌｾｯﾄﾊｲｼｭﾂﾄﾚｲ
    - ｲﾝｻﾂ ﾎｳｺｳ — ﾀﾃ ＊、ﾖｺ
    - ﾘｮｳﾒﾝ — ｼﾅｲ ＊、ｽﾙ
      - ｽﾙ — ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ ＊、ﾀﾝﾍﾟﾝﾄｼﾞ
    - ﾌｫﾝﾄ — Courier ＊　81種類から選択
    - ｼﾝﾎﾞﾙ ｾｯﾄ — ROMAN-8 ＊　35種類から選択
    - ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ — 12.00 ＊　4.00～50.00 単位：0.25
    - ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ — 10.00 ＊　6.00～24.00 単位：0.01
    - ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ — 64 ＊　5～128 単位：1
    - ﾌﾞｽｳ — 1 ＊　1～999 単位：1
    - ImageEnhancement — ｽﾙ ＊、ｼﾅｲ
    - HexDump — ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
    - ﾄﾞﾗﾌﾄ ﾓｰﾄﾞ — ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
    - Line Termination — ｼﾅｲ ＊、Add-LF、Add-CR、CR-XX
- ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ — ｼﾞｮﾌﾞﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ、ｴﾗｰﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ、ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ、ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ、ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ、⑤PSﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ、ﾕｰｻﾞｰﾃｲｷﾞ ﾘｽﾄ、ﾌﾟﾘﾝﾄｹﾞﾝｺﾞ、①ﾁｸｾｷﾌﾞﾝｼｮ ﾘｽﾄ、①ｼﾞｭｼﾝｷｮｶﾄﾞﾒｲﾝﾘｽﾄ、ｾｲﾋﾝ ｶｲｼｭｳ ｼｰﾄ
  - レポート、リストは、〈排出/セット〉ボタンで印刷開始
  - ﾌﾟﾘﾝﾄｹﾞﾝｺﾞ — ART EXﾌｫｰﾑ ﾘｽﾄ、⑤PSﾄｳﾛｸ ﾘｽﾄ、201H ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ、ESC/P ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ、HP-GL/2 ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ、HP-GL/2 ﾄｳﾛｸ ﾘｽﾄ、TIFF ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ、TIFF ﾄｳﾛｸ ﾘｽﾄ、PDF ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ、⑤PCL ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ、PCL ﾌｫｰﾑ ﾘｽﾄ①⑤
- ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ — ﾒｰﾀｰ1、ﾒｰﾀｰ2、ﾒｰﾀｰ3

次ページに続く

前ページから
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
<▼>ボタンで
ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
ﾌﾟﾘﾝﾄｾｯﾃｲ
ﾒﾓﾘｰｾｯﾃｲ
ｼｮｷｶ/ﾃﾞｰﾀｻｸｼﾞｮ
メニューに続く
P. 33、34、35を参照
ﾊﾟﾗﾚﾙ
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ ＊、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ART EX、⑤PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、⑤PCL、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
⑤ Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ＊、ﾊﾞｲﾅﾘｰ、TBCP
ｼﾞﾄﾞｳ ﾊｲｼｭﾂ ｼﾞｶﾝ
30ﾋﾞｮｳ ＊
5～1275秒 単位：5秒
ｿｳﾎｳｺｳ ﾂｳｼﾝ
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
LPD
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ ＊、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ART EX、⑤PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、⑤PCL、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ｺﾈｸｼｮﾝ ﾀｲﾑｱｳﾄ
16ﾋﾞｮｳ ＊
2～3600秒 単位：1秒
⑤ TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
ﾎﾟｰﾄﾊﾞﾝｺﾞｳ
515 ＊
515、8000～9999
ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ
ﾆﾎﾝｺﾞ、English
NetWare
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ﾃｲｼ ＊、ｷﾄﾞｳ
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP, IPX/SPX ＊、TCP/IP、IPX/SPX
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ART EX、⑤PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、⑤PCL、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ｹﾝｻｸ ｶｲｽｳ
ｼﾞｮｳｹﾞﾝﾅｼ ＊
100～1回
⑤ TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
横に進むには <◀><▶>
上下に進むには/候補値を選ぶには <▲><▼>
設定を確定するには <排出/ｾｯﾄ>
SMB
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ ＊、ﾃｲｼ
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP, NetBEUI ＊、TCP/IP、NetBEUI
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ART EX、⑤PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、⑤PCL、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
⑤ TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
IPP
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ﾃｲｼ ＊、ｷﾄﾞｳ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ART EX、⑤PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、⑤PCL、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ｱｸｾｽｹﾝ ｾｲｷﾞｮ
ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
DNSｼｮｳ
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ﾂｲｶﾎﾟｰﾄﾊﾞﾝｺﾞｳ
80 ＊
0、80、8000～9999
ﾀｲﾑｱｳﾄ
60ﾋﾞｮｳ ＊
0～65535秒
⑤ TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
⑤ EtherTalk
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ﾃｲｼ ＊、ｷﾄﾞｳ
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
USB
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ ＊、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ART EX、⑤PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、⑤PCL、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ｼﾞﾄﾞｳ ﾊｲｼｭﾂ ｼﾞｶﾝ
30ﾋﾞｮｳ ＊
5～1275秒 単位：5秒
⑤ Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ＊、ﾊﾞｲﾅﾘｰ、TBCP
Port9100
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ ＊、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ART EX、⑤PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、⑤PCL、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ｺﾈｸｼｮﾝ ﾀｲﾑｱｳﾄ
60ﾋﾞｮｳ ＊
2～65535秒
ﾎﾟｰﾄﾊﾞﾝｺﾞｳ
9100 ＊
8000～9999
⑤ TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ ＊、ﾕｳｺｳ
次ページに続く

前ページから
UPnP
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ﾃｲｼ ＊、ｷﾄﾞｳ
SNMP ｾｯﾃｲ
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ ＊、ﾃｲｼ
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
UDP ＊、IPX、IPX,UDP
ｺﾐｭﾆﾃｨﾄｳﾛｸ(R)、
ｺﾐｭﾆﾃｨﾄｳﾛｸ(R/W)、
ｺﾐｭﾆﾃｨﾄｳﾛｸ(Trap)
[ﾐﾄｳﾛｸ]
英数/半角カタカナ入力12文字
横に進むには 〈◀〉〈▶〉
上下に進むには 〈▲〉〈▼〉
/候補値を選ぶには
設定を
確定するには 〈排出/ｾｯﾄ〉
TCP/IP ｾｯﾃｲ
IPｱﾄﾞﾚｽ
ｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ
DHCP/Autonet ＊、ｼｭﾄﾞｳ、DHCP、BOOTP、RARP
IPｱﾄﾞﾚｽ、
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ、
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000
IPアドレス、ゲートウェイアドレス
000〜255 単位:001
(224〜255.NNN.NNN.NNN、
127.NNN.NNN.NNNは設定不可)
サブネットマスク
各フィールド:000,128,192,224,240,248,252,254,255
IPｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ
がｼｭﾄﾞｳの場合
IPｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ
がDHCP/Autonet、
DHCP、BOOTP、また
はRARPの場合
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.1.100(取得成功時の例)、ｼｭﾄｸﾁｭｳ ﾃﾞｽ、
ｼｭﾄｸ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾃﾞｼﾀ
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ、
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
nnn.nnn.nnn.nnn
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｻｰﾋﾞｽ
ｷﾄﾞｳ ＊、ﾃｲｼ
WINSｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ
DHCPｶﾗ
ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸ
ｽﾙ ＊、ｼﾅｲ
IPｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳがｼｭﾄﾞｳの場合、ｼﾅｲに固定
ﾌﾟﾗｲﾏﾘｰ IPｱﾄﾞﾚｽ、
ｾｶﾝﾀﾞﾘｰ IPｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000
000〜255 単位:001
(224〜255.NNN.NNN.NNN、
127.NNN.NNN.NNNは設定不可)
DHCPｶﾗｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸ
がｼﾅｲの場合
DHCPｶﾗｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸ
がｽﾙの場合
ﾌﾟﾗｲﾏﾘｰ IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.1.100(取得成功時の例)、ｼｭﾄｸﾁｭｳ ﾃﾞｽ、
ｼｭﾄｸ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾃﾞｼﾀ
ｾｶﾝﾀﾞﾘｰ IPｱﾄﾞﾚｽ
nnn.nnn.nnn.nnn
Ethernet ｾｯﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、100BASE-TX、10BASE-T
IPX/SPXﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、Ethernet Ⅱ、Ethernet 802.3、
Ethernet 802.2、Ethernet SNAP
ｳｹﾂｹ ｾｲｹﾞﾝ
IPﾎﾟｰﾄ ｾｲｹﾞﾝ
ｼﾅｲ ＊、ｽﾙ
ｳｹﾂｹ
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾃｲ
No.1〜10
IPｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000
ﾌｨﾙﾀｰｱﾄﾞﾚｽ
255.255.255.255
P.32から
ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ
ｲｼﾞｮｳ ｹｲｺｸｵﾝ
ﾅﾗｻﾅｲ ＊、ﾅﾗｽ
ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ
ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｲｹﾞﾝ
ｼﾅｲ ＊、ｽﾙ
ｽﾙを選択した場合は、暗証番号設定画面へ
ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ ｾｯﾃｲ
[123456789012]
〈排出/ｾｯﾄ〉
ﾓｳｲﾁﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ
2回入力した番号が
一致した場合、ｱﾝｼｮｳ
ﾊﾞﾝｺﾞｳｾｯﾃｲに戻る
ｵﾌﾗｲﾝ ｼﾞﾄﾞｳｶｲｼﾞｮ
ｼﾅｲ ＊、30ﾌﾝｺﾞ
1〜30分 単位：1分
ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾓｰﾄﾞ
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸｲｺｳｼﾞｶﾝ
5ﾌﾝｺﾞ ＊
1〜60分 単位：1分
ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ｽﾘｰﾌﾟﾓｰﾄﾞｲｺｳｼﾞｶﾝ
10ﾌﾝｺﾞ ＊
5〜60分 単位：1分
ｼﾞﾄﾞｳ ｼﾞｮﾌﾞﾘﾙｷ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾅｲ ＊、ﾌﾟﾘﾝﾄ ｽﾙ
ﾚﾎﾟｰﾄ ﾘｮｳﾒﾝﾌﾟﾘﾝﾄ
ｶﾀﾒﾝ ＊、ﾘｮｳﾒﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｶﾉｳ ﾘｮｳｲｷ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ＊、ｶｸﾁｮｳ
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄ ｾｯﾃｲ
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄ ｼｭﾂﾘｮｸ
ｼｭﾂﾘｮｸｼﾅｲ ＊、ｽﾀｰﾄｼｰﾄ、ｴﾝﾄﾞｼｰﾄ、ｽﾀｰﾄ+ｴﾝﾄﾞｼｰﾄ
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄ ﾄﾚｲ
ﾄﾚｲ2 ＊、ﾄﾚｲ1、③ﾄﾚｲ3、③ﾄﾚｲ4
① ｾｷｭﾘﾃｨｰﾌﾟﾘﾝﾄ ｿｳｻ
ﾕｳｺｳ ＊、ﾑｺｳ
ｼｽﾃﾑﾄｹｲ
ﾋｽﾞｹ
ﾋｽﾞｹ(yyyy/mm/dd)
[yyyy]年 2000〜2099 単位：1、
[mm]月 01〜12 単位：1、[dd]日 01〜31 単位：1
ｼﾞｺｸ
ｼﾞｺｸ(12ｼﾞｶﾝ)
時間 00〜23 単位：1、分 00〜59 単位：1
ﾋｽﾞｹ ﾋｮｳｼﾞ ｷﾘｶｴ
yyyy/mm/dd ＊、mm/dd/yyyy、dd/mm/yyyy
ｼﾞｺｸ ﾋｮｳｼﾞ ｷﾘｶｴ
12ｼﾞｶﾝｾｲ ＊、24ｼﾞｶﾝｾｲ
ﾀｲﾑｿﾞｰﾝ
GMT +09:00 ＊
-12:00〜+12:00、+9:30、+5:30、
+4:30、+3:30、-3:30 単位：1時間
ｻﾏｰﾀｲﾑ ｾｯﾃｲ
ｼﾅｲ ＊、ｽﾙ
ｻﾏｰﾀｲﾑ ｶｲｼﾋﾞ
ｶｲｼﾋﾞ (mm/dd)
ｻﾏｰﾀｲﾑ ｼｭｳﾘｮｳﾋﾞ
ｼｭｳﾘｮｳﾋﾞ (mm/dd)
ﾄﾞﾗﾑ/ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾃｲｼｽﾙ ＊、ﾌﾟﾘﾝﾄﾃｲｼｼﾅｲ
ﾐﾘ/ｲﾝﾁ ｷﾘｶｴ
ﾐﾘ(mm) ＊、ｲﾝﾁ(")

P. 32 から
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
ﾖｳｼ ﾉ ｵｷｶｴ
ｼﾅｲ ＊、ｵｵｷｲｻｲｽﾞｦ ｾﾝﾀｸ、ﾁｶｲｻｲｽﾞｦ ｾﾝﾀｸ
ﾄﾚｲ ﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ
ﾄﾚｲ1、2
ﾌﾂｳｼ ＊、ｻｲｾｲｼ、ｱﾂｶﾞﾐ1、ｱﾂｶﾞﾐ2、OHPﾌｨﾙﾑ、1.ﾕｰｻﾞｰ1、2.ﾕｰｻﾞｰ2、3.ﾕｰｻﾞｰ3、4.ﾕｰｻﾞｰ4、5.ﾕｰｻﾞｰ5
③ ﾄﾚｲ3〜4
ﾌﾂｳｼ ＊、ｻｲｾｲｼ、ｱﾂｶﾞﾐ1、ｱﾂｶﾞﾐ2、OHPﾌｨﾙﾑ、1.ﾕｰｻﾞｰ1、2.ﾕｰｻﾞｰ2、3.ﾕｰｻﾞｰ3、4.ﾕｰｻﾞｰ4、5.ﾕｰｻﾞｰ5
横に進むには 〈◀〉〈▶〉
上下に進むには 〈▲〉〈▼〉
/候補値を選ぶには
設定を
確定するには 〈排出/ｾｯﾄ〉
ﾖｳｼ ﾉ ﾕｳｾﾝ ｼﾞｭﾝｲ
ﾌﾂｳｼ
1ﾊﾞﾝﾒ ＊
ｻｲｾｲｼ
2ﾊﾞﾝﾒ ＊
ｱﾂｶﾞﾐ1、ｱﾂｶﾞﾐ2
ｾｯﾃｲｼﾅｲ ＊
1〜9ﾊﾞﾝﾒ、ｾｯﾃｲｼﾅｲから選択
1.ﾕｰｻﾞｰ1、2.ﾕｰｻﾞｰ2、3.ﾕｰｻﾞｰ3、4.ﾕｰｻﾞｰ4、5.ﾕｰｻﾞｰ5
ｾｯﾃｲｼﾅｲ ＊
ﾄﾚｲ ﾉ ﾕｳｾﾝ ｼﾞｭﾝｲ
1ﾊﾞﾝﾒ
ﾄﾚｲ1 ＊
2ﾊﾞﾝﾒ
ﾄﾚｲ2 ＊
③ 3ﾊﾞﾝﾒ
ﾄﾚｲ3 ＊
セットされているトレイによって
表示される項目は異なる
ﾄﾚｲ ﾉ ﾖｳｼｻｲｽﾞ
ﾄﾚｲ1
ｼﾞﾄﾞｳ ＊
ﾃｲｹｲｶﾞｲ
ﾀﾃ(Y)ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
127〜900mm 単位：1mm
127mm
ﾖｺ(X)ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
76mm
76〜216mm 単位：1mm
ﾄﾚｲ2
ｼﾞﾄﾞｳ ＊
ﾃｲｹｲｶﾞｲ
ﾀﾃ(Y)ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
148〜356mm 単位：1mm
148mm
ﾖｺ(X)ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
98mm
98〜216mm 単位：1mm
③ ﾄﾚｲ3、4
ｼﾞﾄﾞｳ ＊
ﾃｲｹｲｶﾞｲ
ﾀﾃ(Y)ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
148〜356mm 単位：1mm
148mm
ﾖｺ(X)ﾎｳｺｳ ﾉ ｻｲｽﾞ
98mm
98〜216mm 単位：1mm
ﾐﾘ/ｲﾝﾁ ｷﾘｶｴがｲﾝﾁ(")の
場合、0.1"単位で設定
ﾖｳｼ ﾒｲｼｮｳ ｾｯﾃｲ
1.ﾕｰｻﾞｰ1
[ﾕｰｻﾞｰ1]
2.ﾕｰｻﾞｰ2
[ﾕｰｻﾞｰ2]
3.ﾕｰｻﾞｰ3
[ﾕｰｻﾞｰ3]
英数、半角カタカナ
文字1〜12文字で設定
4.ﾕｰｻﾞｰ4
[ﾕｰｻﾞｰ4]
5.ﾕｰｻﾞｰ5
[ﾕｰｻﾞｰ5]
② ｵﾌｾｯﾄﾊｲｼｭﾂ
ｾｯﾄｺﾞﾄﾆｽﾞﾗｽ ＊、ｼﾞｮﾌﾞｺﾞﾄﾆｽﾞﾗｽ 、ｼﾅｲ
ID ｲﾝｼﾞ ｷﾉｳ
ｼﾅｲ ＊、ﾋﾀﾞﾘｳｴ、ﾐｷﾞｳｴ、ﾋﾀﾞﾘｼﾀ、ﾐｷﾞｼﾀ
ｷｽｳﾍﾟｰｼﾞﾉ ﾘｮｳﾒﾝ
ｶﾀﾒﾝ ＊、ﾘｮｳﾒﾝ
⑤ ﾖｳｼ ｾﾝﾀｸ ﾓｰﾄﾞ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊、ﾄﾚｲ ｶﾗ ｾﾝﾀｸ
ﾐﾄｳﾛｸﾌｫｰﾑﾍﾉ ｲﾝｼﾞ
ｽﾙ(ﾃﾞｰﾀ ﾉﾐ) ＊、ｼﾅｲ
ｷﾎﾝ ﾉ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ
A4 ＊、8.5x11"

P. 32 から
ﾒﾓﾘｰ ｾｯﾃｲ
PSｼｮｳ ﾒﾓﾘｰ
16.00M ｱｷxxx.xxM
4.50MB～96.00MB 単位:0.25MB
ART EXﾌｫｰﾑﾒﾓﾘｰ
128K ｱｷxxx.xxM、ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ
128KB～2048KB 単位:32KB
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ装着時は表示のみ
ART 4 ﾌｫｰﾑﾒﾓﾘｰ
128K ｱｷxxx.xxM、ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ
128KB～2048KB 単位:32KB
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ装着時は表示のみ
ART4ﾕｰｻﾞ ﾃｲｷﾞ ﾒﾓﾘｰ
32K ｱｷxxx.xxM
32KB～2048KB 単位:32KB
HPGLｵｰﾄﾚｲｱｳﾄﾒﾓﾘｰ
64K ｱｷxxx.xxM、ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ
64KB～5120KB 単位:32KB
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ装着時は表示のみ
ｼﾞｭｼﾝﾊﾞｯﾌｧ ﾖｳﾘｮｳ
[IPPﾒﾓﾘｰ]は
HDD装着時は
表示されない
ﾊﾟﾗﾚﾙ ﾒﾓﾘｰ
64K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
LPD ｽﾌﾟｰﾙ
ｽﾌﾟｰﾙ ｼﾅｲ *、
ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ ｽﾌﾟｰﾙ、
ﾒﾓﾘｰ ｽﾌﾟｰﾙ
256K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB (RAM192MB
以上のとき1024KB～2048KB、
初期値1024K)
単位:32KB
1.00M ｱｷxxx.xxM
0.5MB～32.00MB
単位:0.25MB
NetWare ﾒﾓﾘｰ
256K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
SMB ｽﾌﾟｰﾙ
ｽﾌﾟｰﾙ ｼﾅｲ *、
ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ ｽﾌﾟｰﾙ、
ﾒﾓﾘｰｽ ﾌﾟｰﾙ
256K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB
単位:32KB
1.00M ｱｷxxx.xxM
0.5MB～32.00MB
単位:0.25MB
IPP ﾒﾓﾘｰ
256K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
IPP ｽﾌﾟｰﾙ
ｽﾌﾟｰﾙ ｼﾅｲ *、
ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ ｽﾌﾟｰﾙ
256K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB
単位:32KB
EtherTalk ﾒﾓﾘｰ
1024K ｱｷxxx.xxM
1024KB～2048KB 単位:32KB
USB ﾒﾓﾘｰ
64K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
Port9100 ﾒﾓﾘｰ
256K ｱｷxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
ｼｮｷｶ/ﾃﾞｰﾀｻｸｼﾞｮ
NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
[ｾｯﾄ]ﾃﾞ ｼｮｷｶ ｶｲｼ
ﾊｰﾄﾞ ﾃﾞｨｽｸ ｼｮｷｶ
ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ ｼｮｷｶ
最大登録数
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ無:64、ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ有:2048
ただし、201H、ESC/Pについては、
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸの有無にかかわらず、64
ﾌｫｰﾑﾉ ｻｸｼﾞｮ
AER EXﾌｫｰﾑ ｻｸｼﾞｮ、ART4ﾌｫｰﾑ ｻｸｼﾞｮ、
201Hﾌｫｰﾑ ｻｸｼﾞｮ、ESC/Pﾌｫｰﾑ ｻｸｼﾞｮ
0001.ABCDEFGH(登録時 例)、
ﾌｫｰﾑﾄｳﾛｸﾊｱﾘﾏｾﾝ(登録なし時)
PCLﾌｫｰﾑ ｻｸｼﾞｮ
[ｾｯﾄ]ﾃﾞ PCLﾌｫｰﾑｦｽﾍﾞﾃ ｻｸｼﾞｮ(登録時 例)、
ﾌｫｰﾑﾄｳﾛｸ ﾊ ｱﾘﾏｾﾝ(登録なし時)
ﾌｫﾝﾄﾉ ｻｸｼﾞｮ
PCLﾌｫﾝﾄ ｻｸｼﾞｮ
[ｾｯﾄ]ﾃﾞ PCLﾌｫﾝﾄｦｽﾍﾞﾃ ｻｸｼﾞｮ(登録時 例)、
ﾌｫﾝﾄﾄｳﾛｸ ﾊ ｱﾘﾏｾﾝ(登録なし時)
ｾｷｭﾘﾃｨﾌﾞﾝｼｮｻｸｼﾞｮ
ﾕｰｻﾞｰIDｦｾﾝﾀｸ 1001.User1(登録時 例)、
ﾌﾞﾝｼｮﾊｱﾘﾏｾﾝ(登録なし時)
横に進むには 〈◀〉〈▶〉
上下に進むには 〈▲〉〈▼〉
/候補値を選ぶには
設定を
確定するには 〈排出/ｾｯﾄ〉

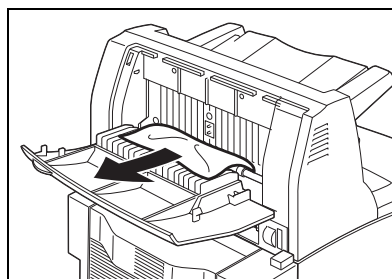
6　困ったときには

用紙が詰まったときは

⚠ 注意

- つまった用紙を取り除くときは､機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお､紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り､お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。

操作パネルのメッセージに従って、カバーを開け、詰まっている用紙を取り除いてください。用紙が破れた場合は、紙片が内部に残っていないかどうかを確認してください。

カバー D（オフセット排出トレイ）（オプション）

カバー A

オフセット排出トレイ（オプション）が付いている場合は、オフセット排出トレイを上に折りたたんでから、カバー A を開けます。

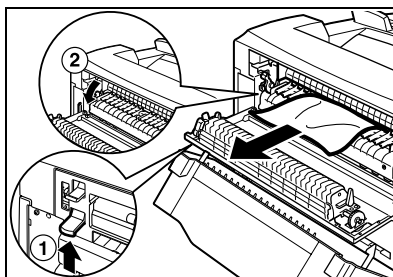
ｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ﾊｽﾞｼﾃ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ

と表示された場合 → P. 37

カバー B *1

下図のレバーを持ち上げてカバー B を開けます (1)。
★マークがあるレバーを手前に倒して､定着ユニットのカバーを開き (2)、詰まっている用紙を取り除きます。

用紙トレイ

引き出して､用紙を取り除く手順 → P. 37

⚠ 注意

- 定着ユニットは高温になっています｡直接ふれるとやけどすることがあります。

カバー C *1（両面ユニット）

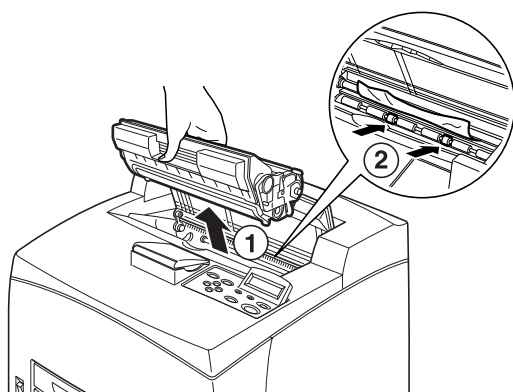
図のレバーを押し上げてカバーを開けます。

*1：背面のカバーを開けるとき、リアトレイ（オプション）は取り外してください。
また、カバー B を開けるときは､先にカバーC を開けてください。

カバー A の奥で用紙が詰まった場合

「カミヅマリ デス カバーA ヲ アケテ クダサイ」、または「カートリッジヲ ハズシテ ヨウシヲ ジョキョ」というメッセージが操作パネルに表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. カバーA を開け、ドラム / トナーカートリッジの取っ手を持ってプリンターから取り出します (1)。

2. 図のロールを回して、奥に詰まっている用紙を取り除きます (2)。

3. ドラム / トナーカートリッジ、およびカバーA を元に戻します。

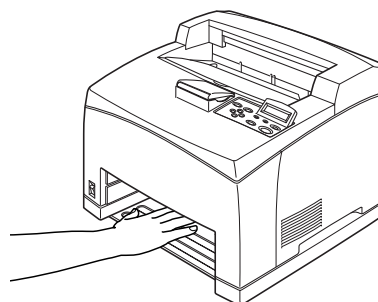
注記
- オフセット排出トレイ（オプション）を取り付けている場合は、先にカバーAを閉じてから元に戻してください。
- オフセット排出トレイを上に折りたたんだ状態で印刷すると、紙づまりの原因になることがあります。トレイは必ず開いた状態で使用してください。

トレイの奥で用紙が詰まった場合

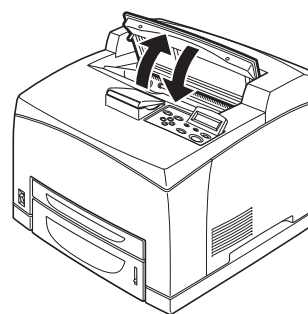
「スベテノ トレイヲ ヒキダシ トレイオクノ ヨウシヲジョキョ」というメッセージが「ジョキョシタアト カバーA ヲ アケシメ シテクダサイ」と交互に表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

すべてのトレイを引き出す

1. すべての用紙トレイを引き抜き、しわになっている用紙があれば、取り除きます。

2. プリンターの奥を点検し、詰まっている用紙を取り除きます。

用紙を取り除いたら

1. 引き出した用紙トレイを、プリンターの奥に突き当たるまでしっかり押し込みます。

2. カバー A を開閉します。カバー A を開閉しないと、エラーは解除されません。

異常が発生したら

故障かなと思う前に、もう一度、下表を参照して、本機の状態を確認してください。

⚠ 警告
- ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

補足
- 印刷処理が正しく行われなかったときの情報は、[ジョブ履歴レポート] に保存されます。印刷処理がされていない場合は、[ジョブ履歴レポート] を印刷して、印刷処理状況を確認してください。なお、正しく処理できない印刷データは破棄されることがあります。[ジョブ履歴レポート] の印刷方法については、「レポート / リストを印刷する」(P. 17) を参照してください。
- トラブルの原因は、お使いのネットワーク環境に対し、プリンター本体、お使いのコンピューター、サーバーなどが正しく設定されていないことや、本機の注意制限の場合もあります。『ユーザーズガイド 付録 A.6 注意 / 制限事項』および CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照して確認してください。

症状	原因 / 処置
電源が入らない	プリンターの電源が切れていませんか ？ 電源スイッチの〈 | 〉側を押して、電源を入れてください。 参照 ・「電源を入れる / 切る」(P. 23)
	電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか ？ プリンターの電源を切り、電源コードを電源コンセントとプリンターに差し込み直してください。そのあとで、プリンターの電源を入れてください。 参照 ・「電源コードを接続して電源を入れる」(P. 15)
	正しい電圧のコンセントに接続していますか ？ プリンターは、適切な定格電圧および定格電流のコンセントに、単独で接続してください。 参照 ・「電源およびアース接続時の注意」(P. 9)

<table>
<tr><th>症状</th><th>原因 / 処置</th></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷できない</td><td>〈プリント可〉ランプが消灯していませんか？本機がオフライン状態、またはメニューを設定している状態になっています。下記の表示状態に応じて処置してください。
・［オフライン］
〈オンライン〉ボタンを押して、オフライン状態を解除します。
・その他
〈メニュー〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除します。

参照
・『ユーザーズガイド 1.1 各部の名称と働き』</td></tr>
<tr><td>操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されていませんか？表示されているメッセージに従って処置してください。

参照
・「主なエラーメッセージ」(P. 44)</td></tr>
<tr><td>パラレルケーブルで接続している場合、コンピューターは双方向通信に対応していますか ？ 工場出荷時、本機の双方向通信の設定は、［ユウコウ］になっています。コンピューターが双方向通信に対応していないと、印刷できません。この場合は、操作パネルで、双方向通信の設定を［ムコウ］にしてから印刷してください。

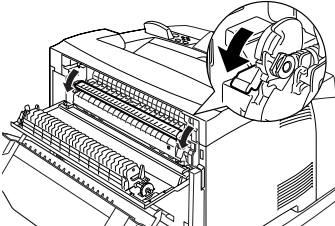
参照
・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』</td></tr>
<tr><td>メモリー容量が不足していませんか？次のいずれかの方法で対処してください。
・［グラフィックス］タブの［印刷モード］が［高精細］の場合は、［標準］にする
・［詳細設定］タブの［ページ印刷モード］を［する］にする
・プリントページバッファを増やす
・増設メモリー（オプション）を取り付けて、メモリーを増設する

参照
・［印刷モード］/［ページ印刷モード］：プリンタードライバーのオンラインヘルプ
・プリントページバッファ：『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』</td></tr>
<tr><td rowspan="3">印刷を指示したのに〈プリント可〉ランプが点滅、点灯しない</td><td>インターフェイスケーブルが抜けていませんか？電源スイッチをいったん切り、インターフェイスケーブルの接続を確認してください。</td></tr>
<tr><td>使用するインターフェイスが設定されていますか？インターフェイスのポート状態を確認してください。

参照
・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』</td></tr>
<tr><td>コンピューターの環境が正しく設定されていますか？プリンタードライバーなどコンピューターの環境を確認してください。</td></tr>
<tr><td>〈エラー〉ランプが点灯している</td><td>操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？操作パネルに表示されているエラーメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。

参照
・「主なエラーメッセージ」(P. 44)</td></tr>
<tr><td>〈エラー〉ランプが点滅している</td><td>お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>印刷を指示していないのに、「プリントシテイマス」が表示される（パラレルインターフェイス使用時）</td><td>本機の電源を入れたあとに、コンピューターの電源を入れませんでしたか？〈プリント中止〉ボタンを押して、印刷を中止します。

補足
・本機の電源を入れるときには、コンピューターの電源が入っていることを確認してください。</td></tr>
<tr><td>印字品質がよくない</td><td>画像トラブルが発生しているおそれがあります。後述の「印刷の品質が悪いとき」を参照して処置してください。

参照
・「印刷の品質が悪いとき」(P. 42)</td></tr>
</table>

症状	原因 / 処置
正しい文字が印字されない（文字化けが起こる）	本機に標準で搭載されていないフォントを使用して印刷しています。アプリケーションで使用しているフォントを確認してください。PostScript（オプション）を使用している場合は、必要なフォントをダウンロードしてください。
画面表示と印刷結果が一致しない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定になっていませんか？プリンタードライバーの［詳細設定］タブにある［フォントの設定］で、TrueType フォントの印刷方法を変更してください。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
〈プリント可〉ランプが点灯、点滅したまま排紙されない	データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をしてください。 データを強制排出するには、〈オンライン〉ボタンを押してオフライン状態にしてから、〈排出 / セット〉ボタンを押します。排出が終わったら、もう一度〈オンライン〉ボタンを押して、本機をオンライン状態にします。 補足 ・ パラレル /USB ポートを使用している場合、〈オンライン〉ボタンを押すタイミングによって、データ受信がジョブの途中になることがあります。この場合、それ以降の印刷データは〈排出 / セット〉ボタンを押したあとに、新しい印刷ジョブとして認識され、最後にオフラインを解除したあとに印刷されます。またそのとき、正常に印刷されないことがあります。 参照 ・ 印刷の中止方法：「印刷を中止する」(P. 24)
印刷に時間がかかる	受信バッファ容量の不足が考えられます。解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの［メモリーセッテイ］で使用しない項目のメモリー容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。 受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなることがあります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。 また、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当てることをお勧めします。 参照 ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
	［印刷モード］の設定で、［高精細］が選択されていませんか？［グラフィックス］タブの［印刷モード］の設定を［標準］に変更すると、印刷にかかる時間を短縮できることがあります。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
	TrueType フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかることがあります。プリンタードライバーの［詳細設定］タブにある［フォントの設定］で、TrueType フォントの印刷方法を変更してください。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
印字された文書の上部が欠ける 縮小されて印字される	用紙トレイのガイドは、正しい位置にセットされていますか？ 用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)

症状	原因 / 処置
用紙が送られない 紙づまりが起こる 用紙が重送される 用紙が斜めに送られる 用紙にしわがつく	用紙は正しくセットされていますか？用紙を正しくセットしてください。また、ラベル紙、OHP フィルム、はがき、封筒などをセットする場合は、用紙の間に空気が入るように、よく紙をさばいてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
	用紙が湿気を含んでいませんか？新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
	適切な用紙を使用していますか？使用できる用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 25)
	用紙トレイが外れていませんか？トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	プリンターは水平な場所に設置されていますか？安定した平面の上に移動してください。 参照 ・「設置および移動時の注意」(P. 8)
	用紙トレイのガイドは、正しい位置にセットされていますか？用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
	絵入りのはがきを使用しましたか？給紙ロールを清掃してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 6.6 清掃について』
	用紙の継ぎ足しをしています。トレイにセットしてある用紙を使い切る前に、用紙を継ぎ足すとこのような現象が起こることがあります。セットしている用紙をよくさばいてから、もう一度セットしてください。用紙を補給するときは、セットしている用紙を使い切ってから補給してください。
封筒にしわがつく	封筒の種類によっては、しわがつくことがあります。本機のカバー C、B を開け、定着ユニットの左右にあるレバーを押し上げてください。しわを軽減できます。 注記 ・両面ユニットのカバー C を開けてから、カバー B を開けます。 封筒の印刷が終了したら、必ずレバーを元の位置に戻してください。
異常な音がする	プリンターの設置場所は、水平ですか？安定した平面の上に移動してください。 参照 ・「設置および移動時の注意」(P. 8)
	カバー A が開いていませんか？カバー A をしっかりと閉じてください。
	用紙トレイが外れていませんか？トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	本機内に異物が入っていませんか？電源を切り、本機内部の異物を取り除いてください。本機を分解しないと取り除けない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

印刷の品質が悪いとき

印字品質が悪い場合は、次の表から最も近い症状を選び、処置してください。

該当する処置をしても印字品質が改善されない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

症状	原因 / 処置
印刷がうすい (かすれる、不鮮明)	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
	ドラム / トナーカートリッジが劣化、損傷しているか、カートリッジ内にトナーが残っていません。新しいドラム / トナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)
	トナーセーブ機能が有効になっていませんか。プリンタードライバーの［詳細設定］タブで、トナーセーブのチェックを外してください。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
	定着ユニットの左右にあるレバーが上がっています。プリンターのカバー C、B を開け、定着ユニットの左右にあるレバーを押し下げてください。 注記 ・ 両面ユニットのカバー C を開けてから、カバー B を開けます。
黒点や黒線が印刷される	ドラム / トナーカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラム / トナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)
等間隔に汚れが起きる	用紙搬送路に汚れが付着しています。数枚印刷してください。
	ドラム / トナーカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラム / トナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)
黒でぬりつぶされた部分に白点が現れる	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 25)
	ドラム / トナーカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラム / トナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)

症状	原因 / 処置
指でこするとかすれる トナーが定着しない 用紙がトナーで汚れる	用紙トレイにセットした用紙と操作パネルで設定した用紙種類が合っていません。用紙トレイにセットした用紙に適する用紙種類を操作パネルで設定してください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 25) ・「用紙の種類を設定する」(P. 30)
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 25)
用紙全体がぬりつぶされて印刷される	ドラム / トナーカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラム / トナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)
	高圧電源の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
何も印刷されない	一度に複数枚の用紙が搬送されています（重送)。用紙をよくさばいてからセットし直してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
	ドラム / トナーカートリッジが劣化、損傷しているか、カートリッジ内にトナーが残っていません。新しいドラム / トナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)
白抜けや白筋が出る	高圧電源の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 25)
文字がにじむ	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 25)
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
縦長に白抜けする	ドラム / トナーカートリッジが劣化、損傷しているか、カートリッジ内にトナーが残っていません。新しいドラム / トナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)

症状	原因 / 処置
斜めに印刷される	用紙トレイのガイドが正しい位置にセットされていません。用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 16)
OHP フィルム / はがき / 封筒にきれいに印刷されない	本機で使用できない種類の OHP フィルム、はがき、封筒がセットされています。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 25)
	プリンタードライバーのプロパティや操作パネルで、用紙の種類が適切に設定されているか確認してください。 参照 ・「用紙の種類を設定する」(P. 30)
	プリンタードライバーで、トナーセーブ機能が有効になっていたり、解像度が低く設定されています。プリンタードライバーの［詳細設定］タブや［グラフィックス］タブで、設定を変更してください。

主なエラーメッセージ

主なエラーメッセージ（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、その指示に従って対処してください。また、メッセージの内容によっては、下表の参照先の指示に従って対処してください。

メッセージの内容	参照先
- といったエラーコードが表示されている	「エラーコード一覧」(P. 46)
紙づまり、または「ヨウシヲジョキョ」と表示されている	「用紙が詰まったときは」(P. 36)
ドラム / トナーカートリッジの交換、セット	消耗品の梱包箱に記載されている手順、または「ドラム / トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)
用紙のセットや、用紙の補給	「用紙をセットする」(P. 16) 「用紙トレイに用紙をセットする」(P. 28)

ここでは、上記以外のメッセージで、メッセージの意味や対処方法がわかりにくいものを説明します。本書に記載されていないメッセージについて詳細を知りたい場合は、『ユーザーズガイド 5.4 メッセージ一覧』を参照してください。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
HDD ファイル フリョウ [セット] キーデショキカシマス	内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けている場合で、機械の使用中に停電などでいったん電源が切られたために、ハードディスク内のデータが壊れたことが考えられます。 操作パネルの〈排出 / セット〉ボタンを押してください。ハードディスクが初期化されます。 注記 ・ ハードディスクを初期化すると、登録したフォームやロゴ、セキュリティープリントのデータなどが消去されます。 また、PostScript ソフトウエアキット（オプション）を取り付けている場合は、PostScript のダウンロードフォントも消去されます。
オフライン オフライン データ アリ	〈オンライン〉ボタンを押したため、オフライン状態になっています。オフライン状態を解除するには、再び〈オンライン〉ボタンを押してください。 補足 ・ オフライン状態のときは、コンピューターからの印刷データは受信できません。
プリント デキマス DNS サーバ コウシン フカ	DNS から IP アドレスを取得できませんでした。 DNS の設定と IP アドレスの取得方法の設定を確認してください。 参照 ・ CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ
プリント デキマス IP アドレス シュトク フカ	DHCP サーバーからの IP アドレスの取得に失敗しました。 IP アドレスの取得方法を変更し、手動で IP アドレスを設定してください。 参照 ・「IP アドレスを設定する」(P. 19)
プリント デキマス ドラム / トナーコウカンジキ	ドラム / トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいドラム / トナーカートリッジを準備してください。なお、このメッセージが表示されてからも、約 100 枚は通常どおり印刷できます。
ヨウシ シュルイガ ナイタメ ホカノ ヨウシニ ヘンコウ [セット] デ プリントカイシ [チュウシ] デ キャンセル	用紙トレイに、プリンタードライバーの［用紙種類の優先指定］で指定した用紙種類の用紙がセットされていません。操作パネルの〈排出 / セット〉ボタンを押して、異なる種類の用紙に印刷するか、〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。
ログファイル フリョウ [セット] キーデショキカシマス	内蔵増設ハードディスクを取り付けている場合で、本機の使用中に停電などでいったん電源が切られたために、ハードディスク内のデータが壊れたことが考えられます。 操作パネルの〈排出 / セット〉ボタンを押してください。ログファイルが初期化されます。 注記 ・ ログファイルの初期化には、数十秒かかります。初期化中に本機の電源を切らないでください。

エラーコード一覧

操作パネルや［ジョブ履歴レポート］の［ジョブ処理状態］欄にエラーコードが表示された場合は、下表でエラーコードを参照して、処置してください。

注記
- エラーコードが表示されたときは、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリー上に蓄えられた情報は保証されません。
- 本機の電源を切ると、プリンター内の残っている印刷データやプリンターのメモリー上に蓄えられた情報は消去されます。
- 「デンゲン ヲ オフーオン シテクダサイ ***-***」と表示された場合は、お客様で対処できないエラーが発生しているため、表には記載されていません。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

エラーコード	原因 / 処置
003-747	操作パネルで用紙トレイ１～４の［トレイ ノ ヨウシサイズ］を［ジドウ］に設定、プリンタードライバーの［用紙トレイ選択］を［自動］に設定した上で、非定形サイズの印刷を指示するなど、プリントパラメーターの組み合わせが正しくありません。 印刷指示を確認してください。
008-314	両面ユニットが正しく取り付けられていません。 プリンターの電源を切り、両面ユニットが正しく取り付けられているかを確認してください。
010-420	部品の交換時期になりました。 「***-***」の表示内容を、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
016-500	SMTP サーバーの名前が正しく設定されていません。 CentreWare Internet Services の［プロパティ］で、SMTP サーバーの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバーの設定も確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』
016-501	POP3 サーバーの名前が正しく設定されていません。 CentreWare Internet Services の［プロパティ］で、POP3 サーバーの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバーの設定も確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』
016-502	POP3 サーバーへのログインに失敗しました。 CentreWare Internet Services の［プロパティ］で、POP3 で使用するユーザー名とパスワードが正しいかを確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』
016-503	SMTP サーバーの名前が正しく設定されていません。 CentreWare Internet Services の［プロパティ］で、SMTP サーバーの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバーの設定も確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』
016-504	メール送信時に行う［POP before SMTP］で、POP3 サーバーの名前が正しく設定されていません。 CentreWare Internet Services の［プロパティ］で、POP3 サーバーの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバーの設定も確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』
016-505	メール送信時に行う［POP before SMTP］で、POP3 サーバーへのログインに失敗しました。 CentreWare Internet Services の［プロパティ］で、POP3 で使用するユーザー名とパスワードが正しいかを確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』

エラーコード	原因 / 処置
016-701	メモリーが不足したため、ART EX の印刷データを処理できませんでした。 ［グラフィックス］タブの［印刷モード］が［高精細］の場合は、［標準］にして印刷を指示してください。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
016-702	プリントページバッファが不足したため、ART EX または PostScript の印刷データを処理できませんでした。 次のいずれかの方法で対処してください。 ・［印刷モード］が［高精細］の場合は、［標準］にする ・［詳細設定］タブの［ページ印刷モード］を［する］にする（ART EX のみ） ・ プリントページバッファを増やす ・ 増設メモリー（オプション）を取り付けて、メモリーを増設する 参照 ・［印刷モード］/［ページ印刷モード］: プリンタードライバーのオンラインヘルプ ・ プリントページバッファ :『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
016-705	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていないので、セキュリティープリント文書が登録できませんでした。 セキュリティープリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスクを取り付ける必要があります。
016-706	セキュリティー / サンプルプリントの最大ユーザー数を超えました。 本機内に蓄積されている不要な文書やセキュリティープリントの登録ユーザーなどを削除し、もう一度印刷を指示してください。
016-707	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていないか、またはハードディスクの故障などで、サンプルプリントが印刷できませんでした。 サンプルプリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスクが必要です。
016-709	印刷処理中に、ART EX コマンドの構文エラーが発生しました。 印刷ジョブを一度削除して、もう一度印刷を指示してください。
016-716	ハードディスクの容量が不足したので、TIFF ファイルをスプールできませんでした。 内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けるか、内蔵増設ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
016-720	印刷処理中に、PCL コマンドの構文エラーが発生しました。 印刷ジョブを一度削除して、もう一度印刷を指示してください。
016-721	印刷処理中エラーが発生しました。次の原因が考えられます。 1　共通メニューの［プリント セッテイ］の［ヨウシノ ユウセン ジュンイ］が、すべての用紙で［セッテイシナイ］に設定されているときに、自動トレイ選択で印刷を指示している 2　ESC/P のコマンドエラー 1 については、自動トレイ選択で印刷をする場合は、［ヨウシノ ユウセン ジュンイ］で、用紙のどれかを［セッテイシナイ］以外に設定してください。また、ユーザー定義用紙を選択すると、自動的に［ヨウシノ ユウセン ジュンイ］が［セッテイシナイ］に設定されてしまうので、注意してください。2 については、印刷データを確認してください。 参照 ・ 用紙の優先順位の設定 :『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
016-726	操作パネルで［プリントモード シテイ］が［ジドウ］に設定されている場合に、プリント言語を自動的に選択できませんでした。 操作パネルやコマンドを使ってプリント言語を指定してください。
016-728	TIFF ファイルにサポートしていない Tag が含まれていました。 印刷データを確認してください。
016-729	TIFF データの色数、解像度が有効範囲の上限を超えているため、印刷できませんでした。 TIFF ファイルの色数、解像度を変更して、もう一度印刷を指示してください。
016-730	サポートされていないコマンドを検知しました。 印刷データを確認し、エラーを引き起こすコマンドを削除して、もう一度印刷を指示してください。

エラーコード	原因 / 処置
016-731	TIFF データが途中で切れていて印刷できませんでした。 もう一度印刷を指示してください。
016-732	指定されたフォームが登録されていません。 フォームを再登録して、もう一度印刷を指示してください。
016-744	PDF ファイルに、本機では対応していない機能が含まれているため、印刷できませんでした。 Adobe Acrobat Reader を使って PDF ファイルを開き、[ファイル] メニューの [印刷] から印刷を指示してください。
016-748	ハードディスクの領域が不足しているため、印刷できません。 印刷データを分割する、複数部印刷している場合は 1 部ずつ印刷するなどで、印刷データのページ数を少なくしてください。 また、内蔵増設ハードディスク内の不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。
016-749	JCL コマンドの構文エラーが発生しました。 印刷設定を確認するか、JCL コマンドを訂正してください。
016-751	PDF ファイルを、PDF Bridge 機能を使用して印刷できませんでした。 Adobe Acrobat Reader を使って PDF ファイルを開き、[ファイル] メニューの [印刷] から印刷を指示してください。
016-752	メモリーが不足しているため、PDF ファイルを PDF Bridge 機能を使用して印刷できませんでした。 ContentsBridge Utility を使用している場合は、[印刷設定] ダイアログボックスで [印刷モード] の設定を次のように変更してください。 ・[高画質] が選択されていた場合は、[標準] に変更する ・[標準] が選択されていた場合は、[高速] に変更する 補足 ・『ユーザーズガイド 2.9 PDF ファイルを直接印刷する』 ・ ContentsBridge Utilityを使用しないでPDFファイルを直接印刷している場合は、『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』を参照して操作パネルで [PDF] の設定を変更してください。
016-753	PDF ファイルのパスワードが、プリンターに設定されている暗証番号、または ContentsBridge Utility で設定した暗証番号と一致しません。 正しい暗証番号を、プリンター、または ContentsBridge Utility で設定して、もう一度印刷を指示してください。 補足 ・『ユーザーズガイド 2.9 PDF ファイルを直接印刷する』 ・ ContentsBridge Utilityを使用しないでPDFファイルを直接印刷している場合は、『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』を参照して操作パネルで [PDF] の設定を変更してください。
016-755	印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。 Adobe Acrobat を使用して、PDF ファイルの印刷禁止の指定を解除してから、もう一度印刷を指示してください。 参照 ・ Adobe Acrobat に付属のマニュアル
016-761	イメージ処理中にエラーが発生しました。 [グラフィックス] タブの [印刷モード] が [高精細] の場合は [標準] にして、もう一度印刷を指示してください。それでも印刷できない場合は、[詳細設定] タブの [ページ印刷モード] を [する] に設定して印刷してください。 参照 ・[印刷モード] / [ページ印刷モード] : プリンタードライバーのオンラインヘルプ
016-762	実装されていないプリント言語が指定されました。 本機は標準で、ART EX、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL、HP-GL/2、TIFF、PDF データを処理できます。PostScript データを送信したい場合は、オプションの PostScript ソフトウエアキットを取り付けてください。

エラーコード	原因 / 処置
016-796	メール受信時に添付文書だけを印刷するように設定している場合に、文書が添付されていないメールを受信したので、そのメールが破棄されました。 メール本文やメールヘッダー情報なども印刷したい場合は、CentreWare Internet Services の［プロパティ］で、設定を変更してください。 参照 ・ CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ
016-797	E メールプリント機能を使用して本機に送信したメールのあて先が、正しくありません。 正しいあて先を指定して、もう一度メールを送信してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』
016-799	操作パネルで用紙トレイ 1 ～ 4 の［トレイ ノ ヨウシサイズ］を［ジドウ］に設定、プリンタードライバーの［用紙トレイ選択］を［自動］に設定した上で、非定形サイズの印刷を指示するなど、プリントパラメーターの組み合わせが正しくありません。 印刷指示を確認してください。
116-701	メモリーが不足したため、両面印刷ができません。 メモリーを増設することをお勧めします。
116-702	代替フォントで印刷されました。 印刷データを確認してください。
116-703	PostScript（オプション）でエラーが発生しました。 印刷データを確認するか、プリンタードライバーの［詳細］タブのスプールの設定で、双方向通信のチェックを外してください。
116-710	受信データが HP-GL、HP-GL/2 スプールサイズを超えたため、正しい原稿サイズ判定が行われていない可能性があります。 HP-GL、HP-GL/2 オートレイアウトメモリーの割り当て量を増やすか、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けることをお勧めします。
116-711	指定した ART EX フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。 用紙サイズと向きを、指定した ART EX フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。
116-712	ART EX フォームメモリーが不足したため、フォームが登録できません。 不要なフォームを削除するか、ART EX フォームメモリーの領域を増やしてください。
116-714	HP-GL、HP-GL/2 コマンドエラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-715	ART EX フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。 不要なフォームを削除してください。
116-718	指定した ART EX 用フォームは登録されていません。 登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。フォームの登録状態は、［ART EX フォーム登録リスト］で確認できます。 参照 ・「レポート / リストを印刷する」(P. 17)
116-720	PCL メモリーが不足したため、印刷できません。 不要なポートを停止するか、各メモリーのバッファサイズを調整してください。 または、メモリーを増設することをお勧めします。
116-737	ART IV ユーザー定義メモリーが不足したため、ユーザー定義データが登録できません。 不要なデータを削除するか、ART IV ユーザー定義メモリーの領域を増やしてください。
116-738	指定した ART IV フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。 用紙のサイズと向きを、指定した ART IV フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。
116-739	ART IV フォームメモリー、またはハードディスクの容量が不足して、フォーム、またはロゴデータが登録できません。 不要なデータを削除するか、ART IV フォームメモリーの領域を増やしてください。

エラーコード	原因 / 処置
116-740	印刷データにプリンターの制限値を超える値が使用されているため、数値演算エラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-741	ART IV フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。 不要なフォームを削除してください。
116-742	ART IV ロゴデータの登録上限数に達したので、ロゴデータが登録できません。 不要なロゴデータを削除してください。
116-743	ART IV フォームメモリーが不足して、フォーム、またはロゴデータが登録できません。 ART IV フォームメモリーの領域を増やすか、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けることをお勧めします。
116-745	ART IV コマンドエラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-746	指定した ART IV 用フォームは登録されていません。 登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。 フォームの登録状態は、[ART IV, PR201H, ESC/P ユーザー定義リスト] で確認できます。
116-747	HP-GL、HP-GL/2 の有効座標エリアに対して、ペーパーマージン値が大きすぎます。 ペーパーマージン値を少なくして、もう一度印刷を指示してください。
116-748	HP-GL、HP-GL/2 の印刷データに描画データがありません。 印刷データを確認してください。
116-750	バナーシートの給紙トレイが故障しているため、バナーシートを出力できません。 バナーシートの給紙トレイを、正常な状態にしてください。または、操作パネルでバナーシートの給紙トレイを変更してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
116-780	本機が受信したメールの添付文書に問題があります。 添付文書を確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -』

A　付録

オプション品と消耗品の紹介

オプション品

主なオプション製品は以下のとおりです。お買い上げの際は、販売店までご連絡ください。

商　　品　　名	商品コード	備考
内蔵増設ハードディスク	E3300034	セキュリティープリント機能やサンプルプリント機能を使用できるようになります。使用するには、増設メモリー（オプション）の取り付けが必要です。
増設メモリー（128MB）	E3300035	内蔵増設ハードディスク、PostScript ソフトウエアキットなどを取り付ける場合などに必要です。また、印刷する用紙サイズによっては、両面印刷時に増設メモリーが必要な場合があります。
増設メモリー（256MB）	EC100235	
A4 ユニバーサルトレイ（550 枚）	E3300027	標準紙（P 紙）を 550 枚までセットできる用紙トレイです。2 段まで取り付けることができます。
リアトレイ	E3300026	厚紙などを印刷する場合、用紙のカールを低減したいときに使用します。
オフセット排出トレイ	E3300025	ジョブごとに位置をずらして排出する機能（オフセット排出）を使用できます。
PostScript ソフトウエアキット ・平成 3 書体 ・モリサワ 2 書体	 E3300085 E3300084	本機を PostScript 対応プリンターとして利用できます。また、Macintosh からも印刷できるようになります。 使用するには、増設メモリー（オプション）の取り付けが必要です。
パラレルインターフェイスケーブル ・PC/AT 用 D-Sub25Pin ・PC98 用 フルピッチ 36Pin ・PC98 MATE 用 ハーフピッチ 36Pin	 E3200011 VD14 YH57	本機をローカルプリンターとして使用する場合に必要です。

商品の種類や商品コードは 2004 年 7 月現在のものです。

消耗品について

消耗品の種類と取り扱いについて説明します。消耗品の交換手順については、消耗品の梱包箱に記載されている手順、および『ユーザーズガイド 6.1 ドラム / トナーカートリッジを交換する』を参照してください。

注記
- 弊社が推奨していない消耗品を使用された場合、本機の本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本機には、弊社が推奨する消耗品をご使用ください。

消耗品の種類

補足
- 本機を購入時は、ドラム / トナーカートリッジ 6K が同梱されています。

消耗品の種類	商品コード	形態
ドラム / トナーカートリッジ 6K	CT350246	1 個 /1 箱
ドラム / トナーカートリッジ 10K	CT350247	1 個 /1 箱

消耗品の取り扱いについて

- 消耗品の箱は、立てた状態で保管しないでください。
- 消耗品 / メンテナンス品は、使用するまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
  - 高温多湿の場所
  - 火気がある場所
  - 直射日光が当たる場所
  - ほこりが多い場所
- 消耗品は、消耗品の箱や容器に記載された取り扱い上の注意をよく読んでから使用してください。
- 消耗品は、予備を置くことをお勧めします。
- 消耗品を発注するときは、商品コードを確認のうえ、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご注文ください。

製品情報の入手方法

最新のプリンタードライバーについて

最新のプリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

補足
- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの［詳細設定］タブ＞［バージョン情報］をクリックします。

2. [Fuji Xerox ホームページ] をクリックします。
   Web ブラウザーが起動して、ホームページが表示されます。

3. 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

補足
- 本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM を使って弊社のホームページを参照することもできます。インストールメニューの［ホームページ］をクリックしてください。
- 弊社のダウンロードサービスページのアドレス (URL) は、次のとおりです。
  http://download.fujixerox.co.jp/
- 最新のプリンタードライバーの機能については、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。
- CentreWare EasyOperator のドライバーインストールツールを使用すると、弊社ホームページからダウンロードできるプリンタードライバーがお使いのプリンタードライバーより新しい場合、新しいプリンタードライバーを自動でダウンロードできます。更新方法の詳細については、本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

本機のファームウエアのバージョンアップについて

弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエア（以下、ファームウエアと呼びます）を、コンピューターからバージョンアップするツールを提供しています。

最新のファームウエアおよびバージョンアップ用ツールは、下記の弊社ホームページのアドレス（URL）から取り出すことができます。

表示されたホームページの指示に従って、該当するファームウエアをダウンロードしてください。

http://download.fujixerox.co.jp/

補足
- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

索引

「→○○○○」と記載しているものは、本索引内の○○○○の欄を参照してください。

記号・英数

〈▲〉〈▼〉〈◀〉〈▶〉ボタン 31
2 アップ→まとめて 1 枚
A4 ユニバーサルトレイ 51
AppleTalk 18
CentreWare Internet Services
　オンラインヘルプの使い方 20
　設定できる項目 21
　プリンターを設定する 20
EtherTalk 18
IPP 18
IPX/SPX 18
IP アドレスを制限する→受信制限
IP アドレスを設定する 19
LPD 18
NetBEUI 18
NetWare 18
N アップ→まとめて 1 枚
OHP 合紙 5
OS と使用できる環境 18
Port9100 18
PostScript ソフトウエアキット 18, 51
SMB 18
TCP/IP 18
TCP/IP Direct Print Utility 18
UNIX フィルター 18
USB 18
USB Print Utility 18
USB ケーブルを接続する
→インターフェイスケーブルを接続する

ア

異常が発生したら 38
　異常な音がする 41
　印刷できない 39
　印刷に時間がかかる 40
　印字品質が悪い→印刷の品質が悪い
　〈エラー〉ランプが点灯している 39
　〈エラー〉ランプが点滅している 39
　画面表示と印刷結果が一致しない 40
　結露が生じた場合 12
　正しい文字が印字されない
　（文字化けが起こる）.................. 40
　電源が入らない 38
　封筒にしわがつく 41
　文書の上部が欠ける / 縮小されて印字
　される 40
　〈プリント可〉ランプが点灯、点滅した
　まま 40
　〈プリント可〉ランプが点滅、点灯しない
　.................................... 39
　用紙が送られない / 紙づまりが起こる /
　用紙が重送される / 用紙が斜めに送られる /
　用紙にしわがつく 41
印刷する 23
印刷の品質が悪い 42
　OHP フィルム / はがき / 封筒にきれいに
　印刷されない 44
　印刷がうすい（かすれる、不鮮明）...... 42
　黒点や黒線が印刷される 42
　黒でぬりつぶされた部分に白点が
　現れる 42
　白抜けや白筋が出る 43
　縦長に白抜けする 43
　等間隔に汚れが起きる 42
　斜めに印刷される 44
　何も印刷されない 43
　文字がにじむ 43
　指でこするとかすれる / トナーが定着
　しない / 用紙がトナーで汚れる 43
　用紙全体がぬりつぶされて印刷される ... 43
印刷を中止する 24
インターフェイスケーブルを接続する 15
エラーコード一覧 46
エラーメッセージ（操作パネル）......... 44
オフセット排出トレイ 51
オプション製品の構成を設定する 22
オプション製品を取り付ける 12
オプション品 51
オンラインヘルプ
(CentreWare Internet Services) 20
オンラインヘルプ
（プリンタードライバー）............... 23

カ

拡大連写 5
カバー A 36
カバー B 36
カバー C 36
カバー D 36
紙づまり→用紙が詰まったときは
機械使用上の注意 10
機能設定リスト 17
強制排出する 40
ゲートウェイアドレスの設定 20
故障かなと思う前に→異常が発生したら
　→印刷の品質が悪い
困ったときには 36

サ

サブネットマスクの設定 20
サンプルプリント 5
小冊子作成 5
消耗品
　消耗品の交換手順 52
　消耗品の種類 52
　取り扱い上の注意 11
時刻指定プリント 5
受信制限 5
スタンプ 5

スリープモード 24
セキュリティープリント 5
設置および移動時の注意 8
設置場所 12
節電状態を解除する 24
節電モード→スリープモード
→低電力モード
操作パネルで設定できる項目 31
操作パネルのエラーメッセージ
→エラーメッセージ（操作パネル）
増設メモリー 51
増設メモリーを取り付ける 13

タ

長尺サイズ 5
低電力モード 24
電源およびアース接続時の注意 9
電源コードを接続する 15
電源を入れる 23
電源を切る 24
特殊紙 27
トラブル対処→異常が発生したら
→印刷の品質が悪い
動作環境→ OS と使用できる環境
ドラム / トナーカートリッジ 52
ドラム / トナーカートリッジを
取り付ける 14

ナ

内蔵増設ハードディスク 51
ネットワークケーブルを接続する
→インターフェイスケーブルを接続する

ハ

ハードディスク→内蔵増設ハードディスク
〈排出 / セット〉ボタン 31
バージョンアップ
ファームウエア 52
プリンタードライバー 52
パラレル 18
パラレルインターフェイスケーブル 51
パラレルケーブルを接続する
→インターフェイスケーブルを接続する
標準紙 26
封筒をセットする 29
フォーム 5
プリンタードライバー
アンインストール 22
インストール 22
オンラインヘルプを表示する 23
最新のプリンタードライバーの入手 52
［プリンタ］構成タブ 22
〈プリント中止〉ボタン 24
プロトコル 18
AppleTalk 18
IPX/SPX 18
NetBEUI 18
TCP/IP 18
ポート名 18
EtherTalk 18
IPP 18
LPD 18
NetWare 18
Port9100 18
SMB 18
USB 18
パラレル 18

マ

まとめて 1 枚 5
マニュアル体系 4
メッセージ（操作パネル）
→エラーメッセージ（操作パネル）
〈メニュー〉ボタン 31

ヤ

ユーザー定義用紙のサイズを設定する
（操作パネル） 29
用紙
使用できない用紙 28
使用できる用紙 25
用紙が詰まったときは 36
用紙の種類を設定する（操作パネル）...... 30
用紙をセットする
A4 サイズよりも大きい用紙をセット
する 28
封筒をセットする 29
用紙トレイに用紙をセットする 16, 28

ラ

リアトレイ 51
両面印刷 5
レポート / リストを印刷する 17

商品のお問い合わせ先について

● この商品の**保守**、**操作**、**修理**のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、
および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、
または商品センターにお問い合わせください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

保守・操作の問い合わせ、
消耗品のご用命は、
裏面の電話番号へご連絡ください。

●裏面の記入がない場合の連絡先
富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社
プリンターサポートデスク
TEL：0120-66-2209
受付時間 9:00～12:00、13:00～17:30（土、日、祝祭日を除く）

A-24017

表面

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

●保守・操作の問い合わせ（ テレフォンセンター ）
TEL.
FAX.
●用紙・消耗品のご用命（ 商品センター）
TEL.
●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。
機 種　　機械 No.

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンティングシステムズプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く9時～12時、13時～17時30分、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint 340A セットアップ＆クイックリファレンスガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社
発行者 ― 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

発行年月―2004 年 7 月 第 1 版

（帳票 No: DE3290J1-1）
Printed in China